

霞ヶ関キャピタル株式会社

2026年8月期 決算説明資料

2026年10月6日

霞ヶ関キャピタル株式会社

東証プライム（証券コード：3498）

Index

1	トピックス	2
2	決算概要・業績見通し	9
3	事業内容	16
4	人材戦略	61
5	Appendix	64

1

トピックス



トピックス

2026年 8月期 決算概要

- 当期純利益は166億円、27年8月期当期純利益は240億円を予想
- 25年8月期のREIT上場・ファンド組成により開発投資家需要が一層拡大、開発ファンドへの土地売却が利益成長を牽引
- 米国第1号案件のマイアミ開発案件を5ヶ月でファンド化、国内メガバンクの融資と国内投資家の出資を実現
- 26年8月期配当は1株当たり165円
27年8月期配当は1株当たり200円に増配予定

第2期 中期経営 計画進捗

- AUM* + パイプラインの事業規模総額は1.2兆円を突破（前期末 + 5,544億円（+84%））
- 棚卸資産**は712億円と、27年8月期計画達成にむけて十分な在庫を確保
- 各事業でビジネス領域が拡大・深化
 - ・ ホテル ：和歌山マリーナシティの複合開発始動、リブランドホテルの多拠点展開
 - ・ インフラ：ドライ自動倉庫・データセンター事業へ進出、第1号案件が始動
 - ・ 海外 ：北米のホテル・レジデンス開発用地の取得加速
- ROEターゲット：29年8月期に下限25%・目標30%を設定、
今後は利益成長で自己資本を積み上げ、**デットを活用した成長投資を加速**

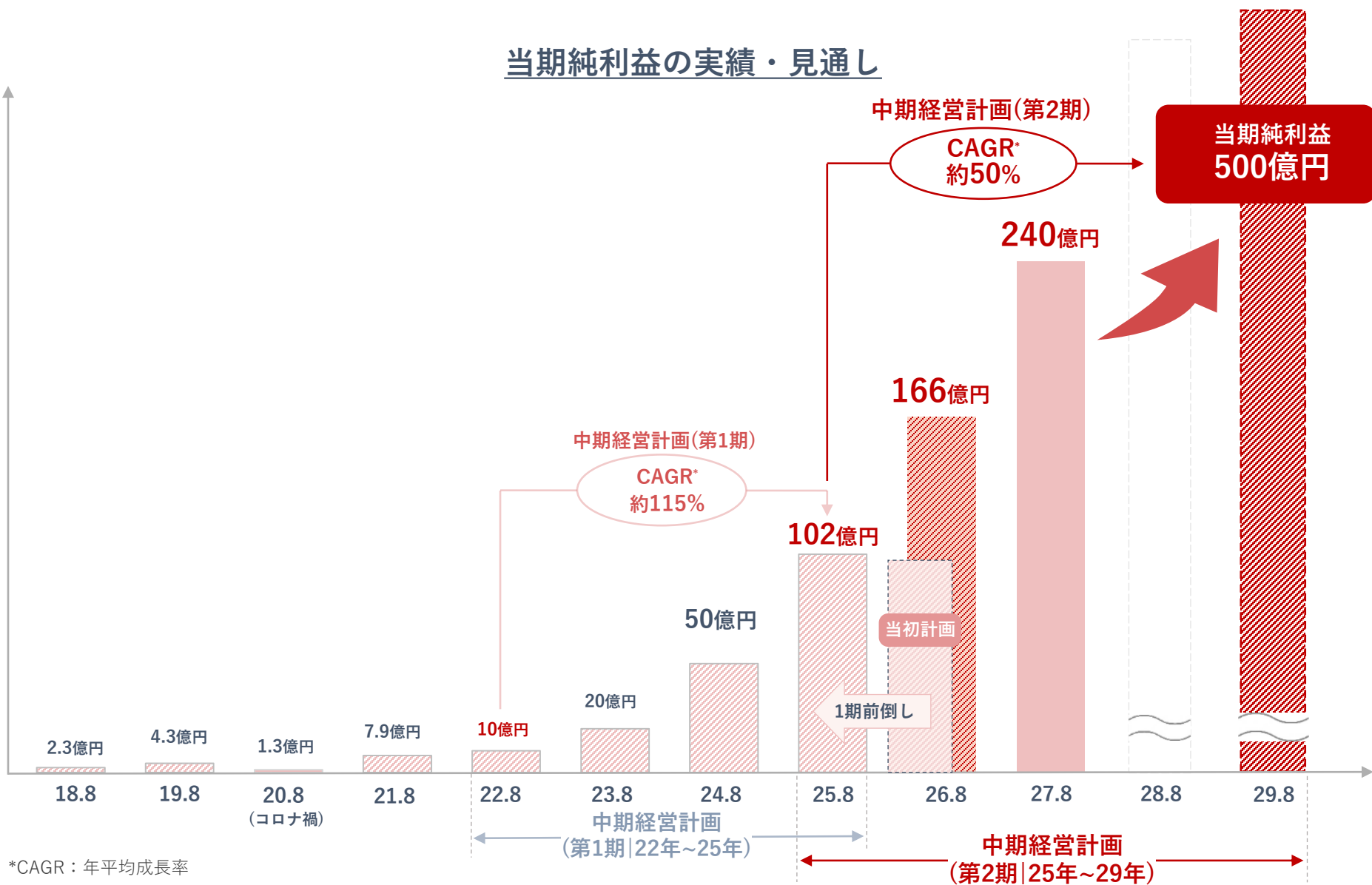
* AUM：Assets Under Managementの略で運用資産残高のこと。当社ではアセットマネジメントまたはプロジェクトマネジメントを行っているプロジェクトの事業総額

** 棚卸資産：販売用不動産と開発事業等支出金の合算値



第2期 中期経営計画の進捗

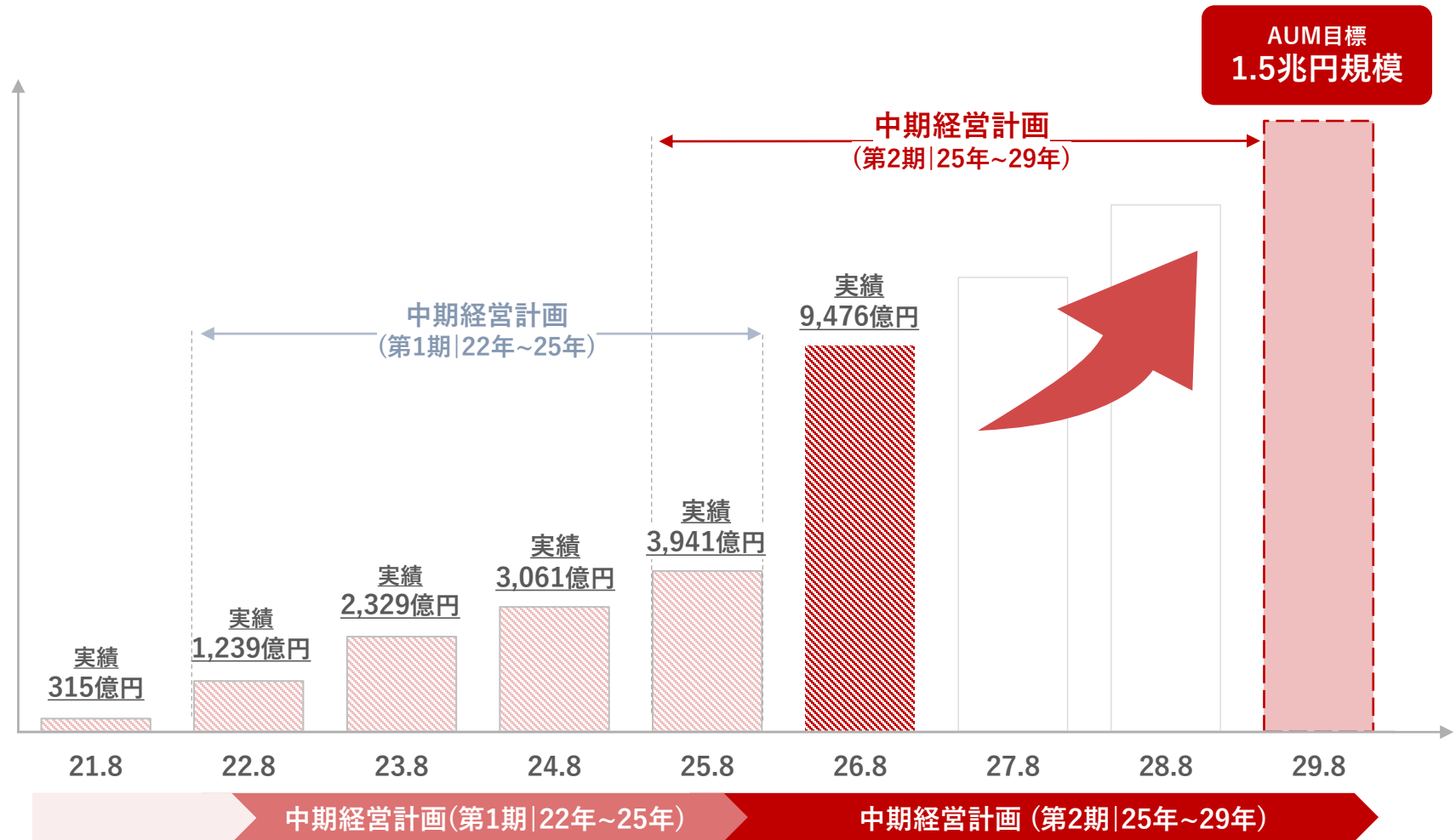
当期純利益の実績・見通し



*CAGR：年平均成長率

中期経営計画：AUM

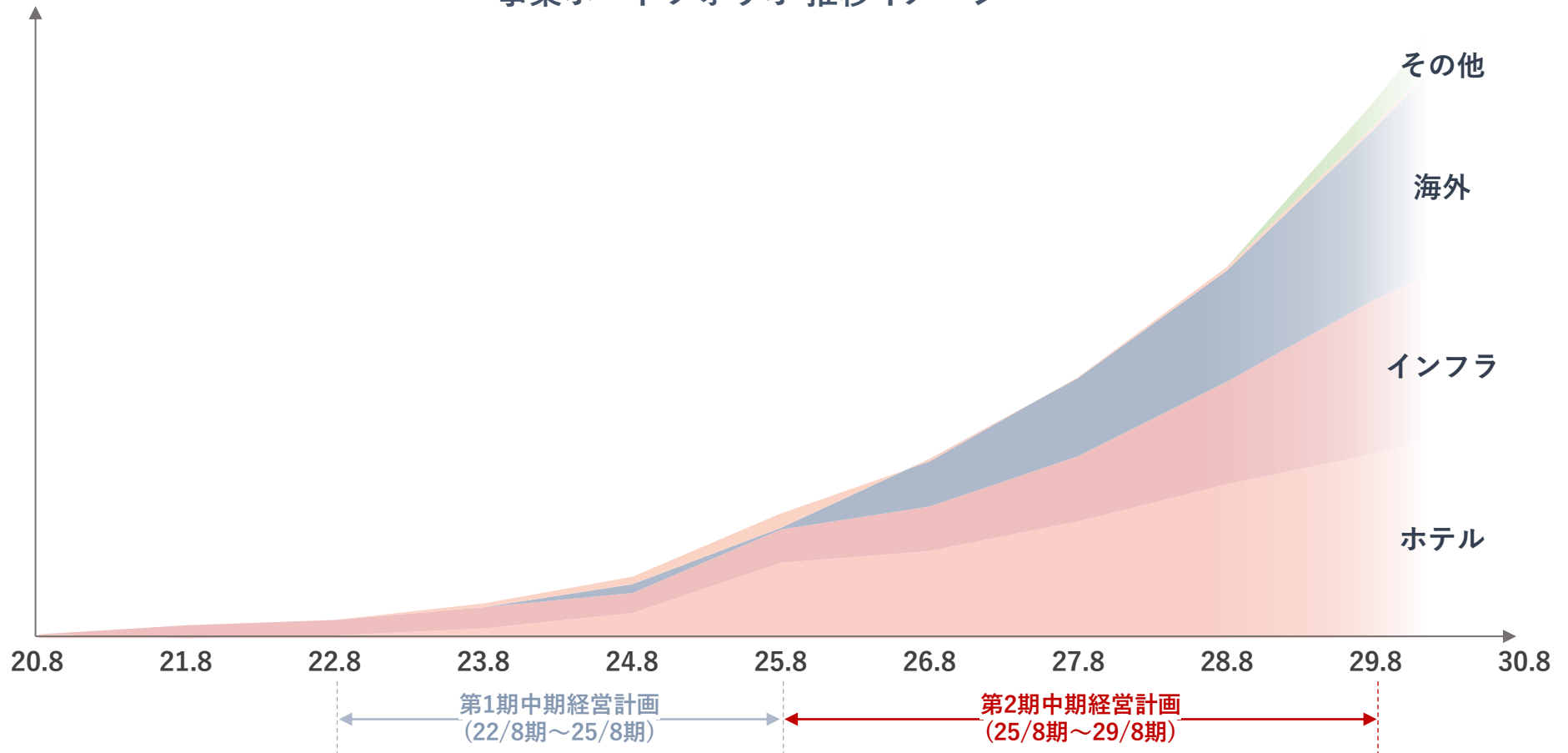
事業の多角化・事業規模の拡大により
29年8月期はAUM1.5兆円を目指す



事業ポートフォリオの多角化

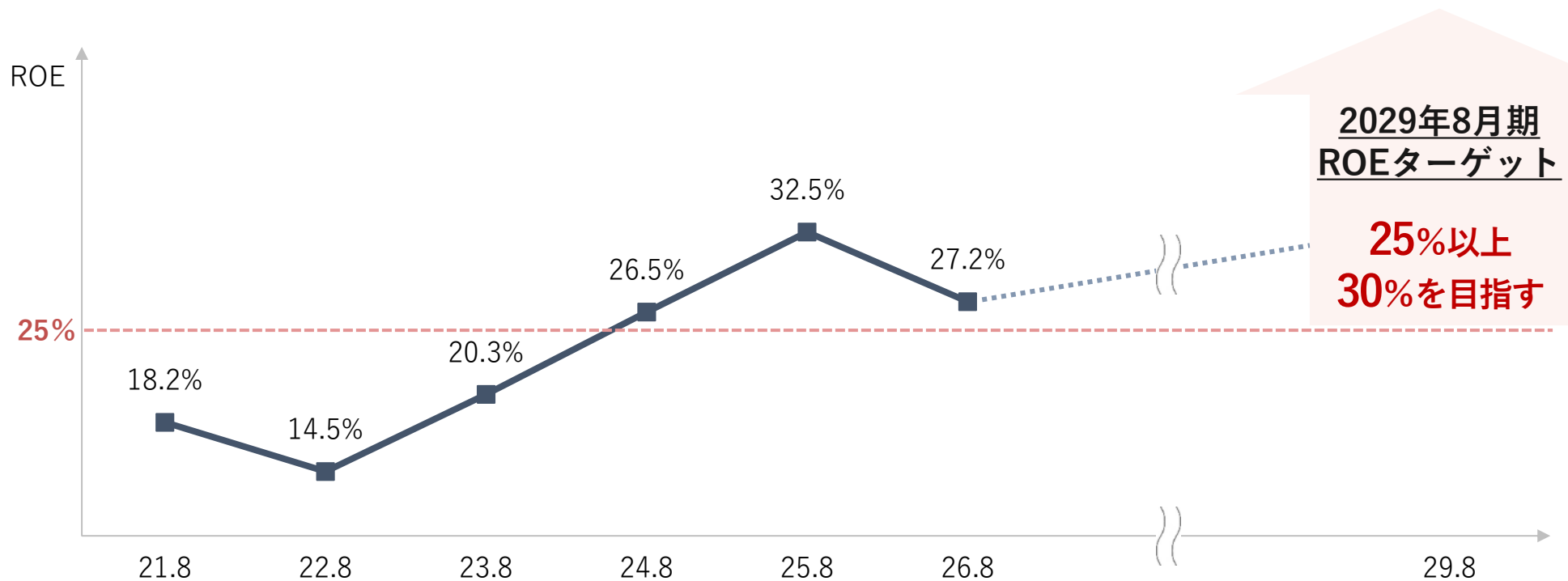
市場環境・市場課題に合わせて、事業ポートフォリオを多角的に変化
第2期中計以降の成長も見据え、新領域への進出・M&Aも視野に入れている

事業ポートフォリオ 推移イメージ



ROEターゲット

今後は利益成長による自己資本の積み上げが加速
蓄積した自己資本をベースに、デットを活用し、成長投資でROEを向上

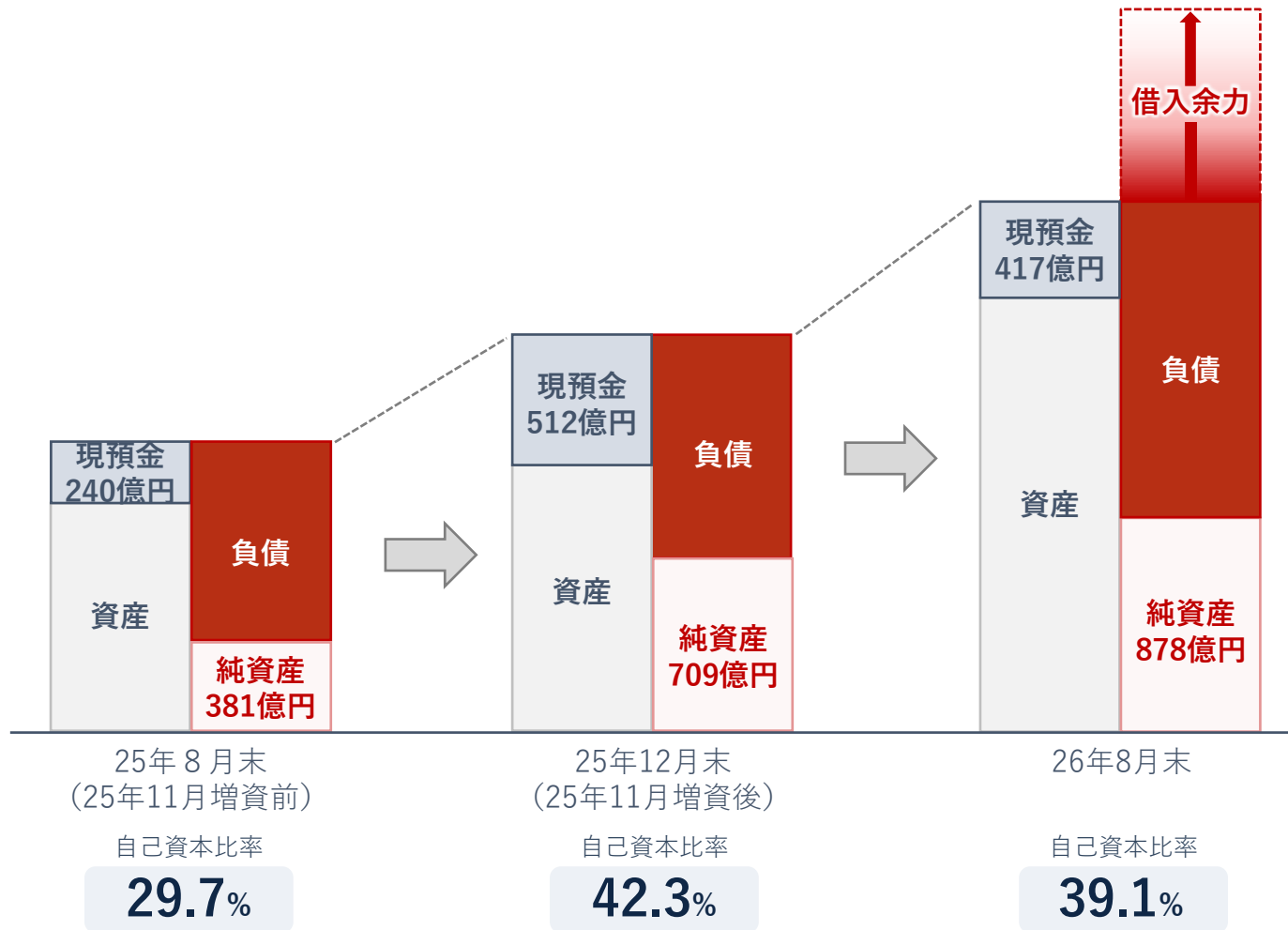


DEレシオ	1.6倍	2.0倍	2.6倍	1.6倍	1.9倍	1.2倍
-------	------	------	------	------	------	------

資金調達	21/12 公募増資	23/12 公募増資	24/11 CB発行	25/11 公募増資
------	---------------	---------------	---------------	---------------

バランスシートコントロール（財務戦略）

自己資本比率30%程度でコントロール
追加借入余力を活用して成長投資を加速



自己資本比率30%までの
追加借入余力
+ 約700億円

信用力向上による
多様なデット調達手段

大型案件にも対応可能

2

決算概要・業績見通し

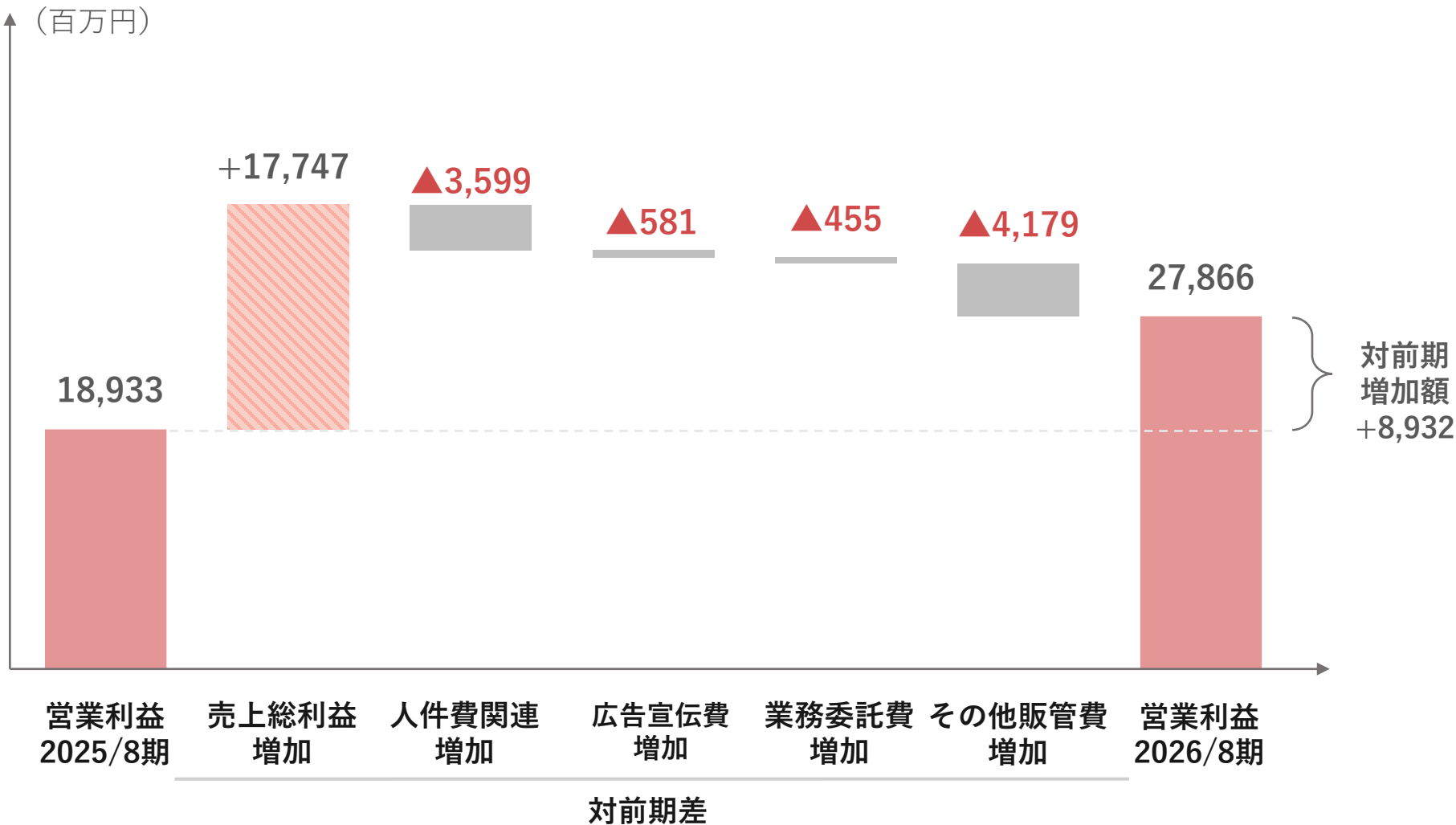


2026年8月期 PL対前期・対予想比較

(百万円)	2025年8月期 実績(A)	2026年8月期 予想	2026年8月期 実績(B)	対前期比 (B/A)
売上高	96,501	150,000	163,756	169.7%
売上総利益	36,436	—	54,183	148.7%
営業利益	18,933	26,500	27,866	147.2%
経常利益	17,134	24,000	25,896	151.1%
親会社株主に 帰属する当期純利益	10,250	16,500	16,692	162.9%

2026年8月期 営業利益増減分析

売上総利益の大幅な増加が、人件費をはじめとする販管費の増加を吸収、
営業利益は前期比+8,932百万円の大幅増益



2026年8月期 BS対前期末比較

(百万円)	2025年 8月末時点 (A)	2026年 8月末時点 (B)	対比 差額 (B - A)	対総資産 比率 (%)
現金及び預金	24,016	41,791	17,774	18.8%
売掛金及び契約資産	2,261	4,770	2,508	2.1%
販売用不動産及び 開発事業等支出金	53,321	71,214	17,892	32.1%
前払金	3,199	5,189	1,990	2.3%
その他	4,539	22,533	17,994	10.1%
流動資産合計	87,339	145,498	58,158	65.5%
有形固定資産	12,914	46,112	33,197	20.8%
その他の資産	21,326	30,338	9,012	13.7%
固定資産合計	34,241	76,450	42,209	34.4%
繰延資産合計	106	182	76	0.1%
資産合計	121,688	222,132	100,444	100.0%

(百万円)	2025年 8月末時点 (A)	2026年 8月末時点 (B)	対比 差額 (B - A)	対総資産 比率 (%)
短期借入金	13,612	8,059	▲5,553	3.6%
1年内返済予定の 長期借入金	13,594	33,795	20,200	15.2%
その他	12,797	19,724	6,927	8.9%
流動負債合計	40,005	61,578	21,572	27.7%
長期借入金	16,193	37,005	20,811	16.7%
その他	27,294	35,711	8,417	16.1%
固定負債合計	43,488	72,716	29,228	32.7%
資本金	9,523	27,158	17,634	12.2%
資本剰余金	9,478	27,193	17,715	12.2%
利益剰余金その他	19,192	33,485	14,293	15.1%
純資産合計	38,193	87,836	49,642	39.5%
負債・純資産合計	121,688	222,132	100,444	100.0%



2026年8月期 プロジェクトパイプライン・AUM

プロジェクトを順調に積み上げ、前期末から5,544億円増加（+84%）
プロジェクトパイプラインとAUMの事業規模総額は1.2兆円まで伸長

		2025年8月末		2026年8月末		増減額	増減比
		件数	事業規模*	件数	事業規模*		
インフラ (物流・データセンター)	<u>LOGI FLAG</u>	24 件	3,411 億円	31 件	5,055 億円	+1,644 億円	+48.2%
ホテル	7IG HOTELS	56 件	2,465 億円	75 件	4,312 億円	+1,847 億円	+74.9%
ヘルスケア	claswell	17 件	451 億円	17 件	451 億円	—	—
海外	北米 マレーシア ドバイ	9 件	257 億円	12 件	2,362 億円	+2,105 億円	+819.1%
合計**		112件	6,636 億円	135件	12,180億円	+5,544 億円	+83.5%

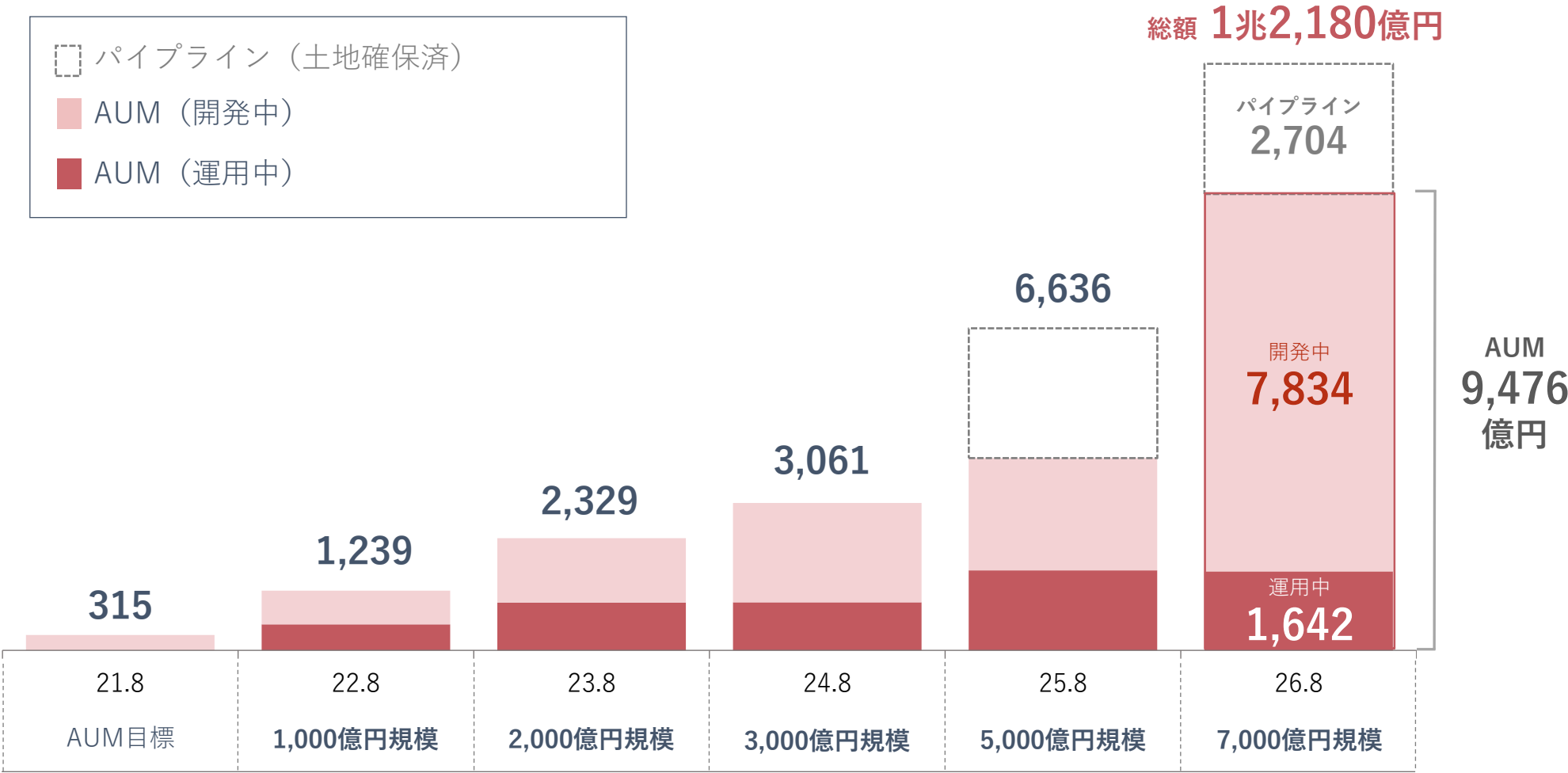
* 事業規模は、原価ベースのプロジェクト総額となり、プロジェクトは一部非開示の案件を含む

** 2025年8月末の数値はレジデンスファンド6件・51億円を含む

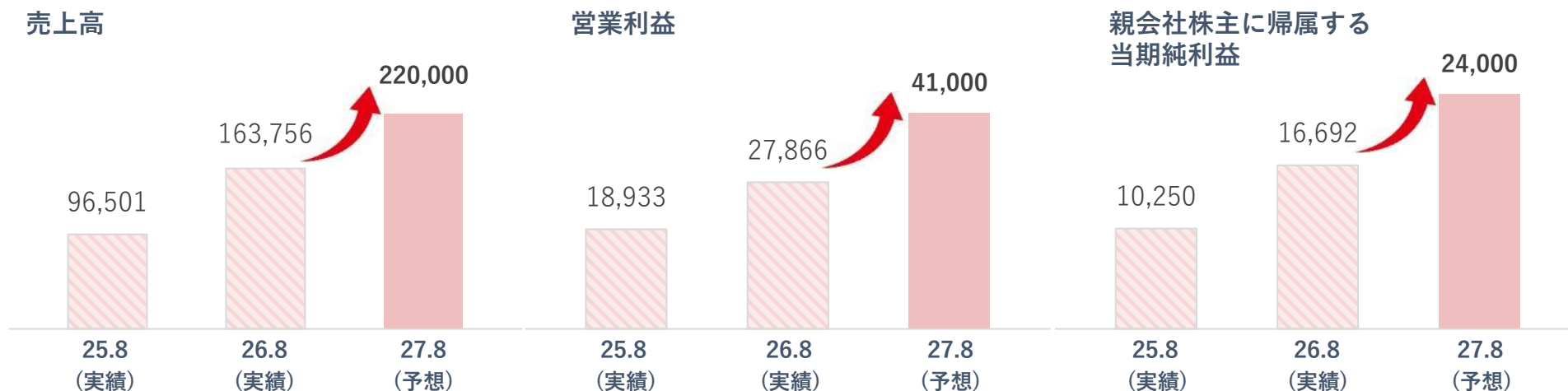
2026年8月期 AUM進捗

パイプラインを含めた事業規模総額は1兆2,180億円まで到達

(単位：億円)



2027年8月期 業績見通し



(百万円)	2026年8月期 (実績)	2027年8月期 (予想)	対前期比
売上高	163,756	220,000	134.3%
営業利益	27,866	41,000	147.1%
経常利益	25,896	36,000	139.0%
親会社株主に 帰属する当期純利益	16,692	24,000	143.8%
1株当たり当期純利益 (円)	709.49円	976.85円	137.7%

3 事業内容

1. ホテル事業



2. インフラ事業



3. 海外事業



4. ヘルスケア事業



1. ホテル事業



トピックス①：進捗状況

仕込み案件 **22件**

収益計上 **16件**

・土地 16件 ・土地建物 6件

・土地売却 14件 ・土地建物売却 2件

今期開業済み 5件

新ブランド「HOTEL FORK & KNIFE」を含む5件のホテルを開業

2025年9月開業 edit x seven 富士御殿場



2026年3月開業 edit x seven 瀬戸内小豆島



2026年3月開業 HOTEL FORK & KNIFE Miyajima



2026年4月開業 BASE LAYER HOTEL FUKUOKA



2026年7月開業 FAV LUX 宮崎

トピックス②：和歌山マリーナシティの株式取得

和歌山マリーナシティの株式取得により、ホテルを含む複合開発にも着手
 今後は多種多様なパートナーと共同し、2つのフェーズに分けて再開発



既存のホテル・温泉・市場のバリューアップから着手。ホテルは「BASE LAYER HOTEL」へのリノベーションを予定



トピックス③：“シェア販売”による新たな収益モデル

UMITOの強みである“シェア販売”を活用し 新たな収益モデルの構築をめざす



スモールラグジュアリーホテル“UMITO”の開発・販売・運営

“シェア販売”

1部屋あたり **最大36口**

1口 = **年間10泊** の利用権

売却先
UMITOプラットフォーム
オーナー：個人富裕層・企業

取扱施設：計**11**施設



当社開発物件が追加されることで、

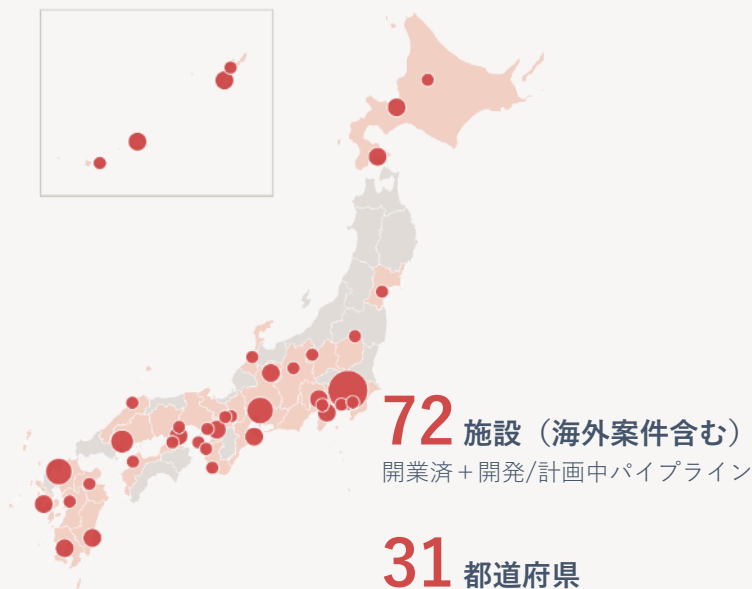
相互利用できる物件が増加＝商品力強化



KASUMIGASEKI CAPITAL

独自のビジネスモデルによる不動産開発

圧倒的なホテル開発スピード

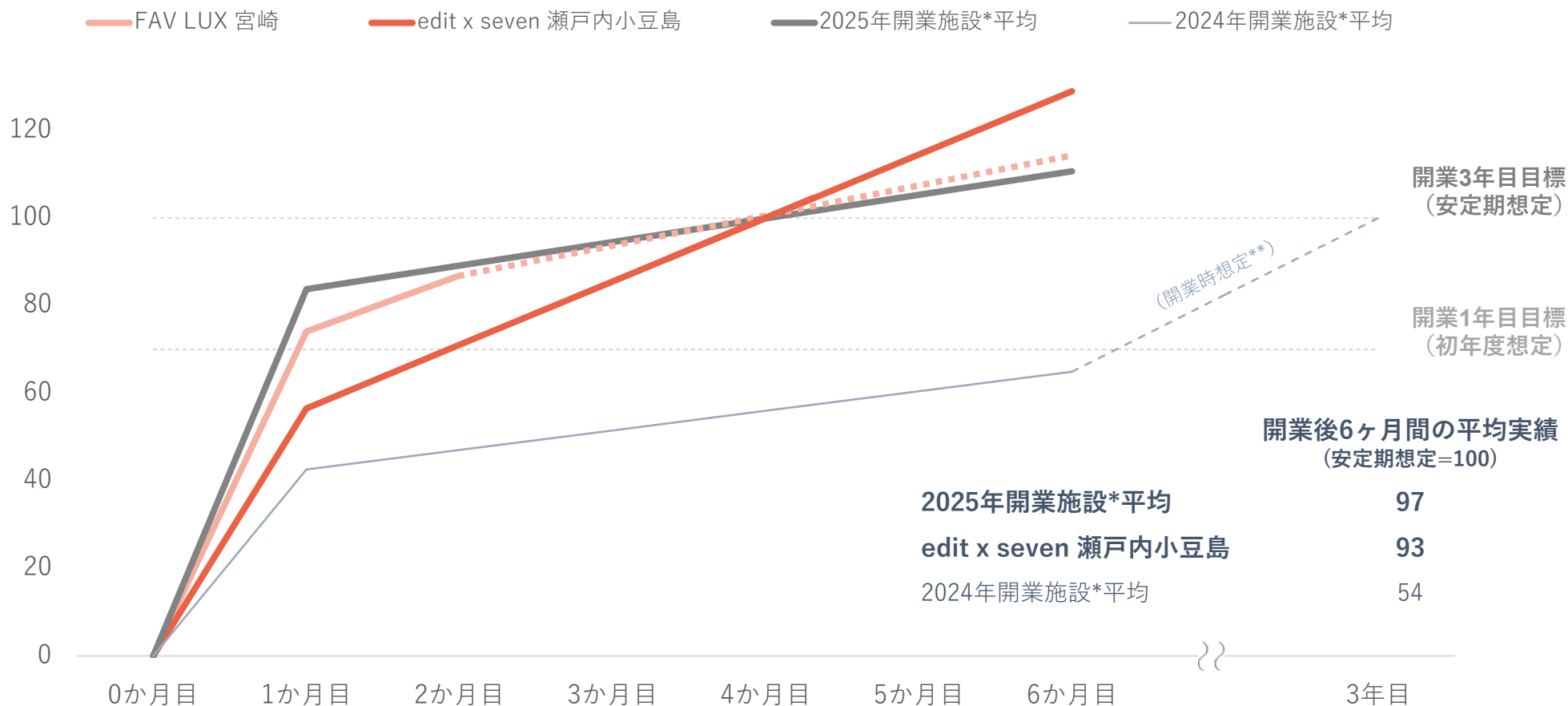


※円の面積はエリアごとの施設数に比例

トピックス④：直近開業ホテルのパフォーマンス

ブランド力の向上により、開業初期の立ち上がりスピードが大幅に向上
安定期水準まで半年以内で到達

開業後6ヶ月実績のRevPAR近似曲線（安定期想定=100）



* 2025年開業施設：FAV LUX 札幌すすきの、edit x seven 富士御殿場。2024年開業施設：FAV LUX 長崎、seven x seven 糸島、seven x seven 石垣、FAV LUX 鹿児島天文館。

** 2024年開業施設平均の6か月目以降（点線）は開業時の想定値

FHG HOTELS ブランドラインナップ

FHG = self hospitality™
HOTELS

FHG HOTELS = self hospitality
というOSを搭載したブランド群

self hospitality x Local Discovery

みんないれば、もっとたのしい
Stay together, Play together



self hospitality x Luxury

ラグジュアリーを遊べ
Where luxury goes to play

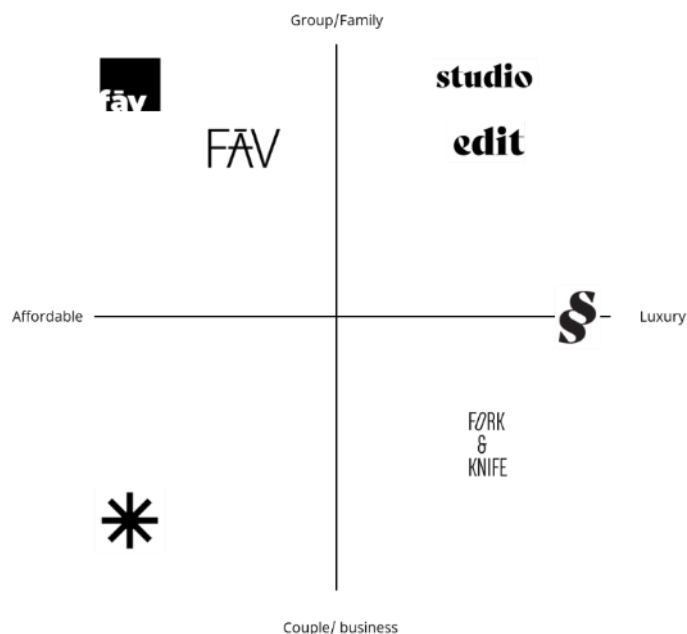


思うがままの旅
edit your stay



異なる需要を取り込むマルチブランド戦略

ポジションマップ



		FÄV	studio x seven	edit x seven	seven x seven	*BLH	FORK & KNIFE
スタイル	Group & Local	Elevated Group & Local	Group & Urban	Edited Luxury	Playful Luxury	Culture Business	Culture Retreat
標準部屋サイズ	25~35m ²	40~50m ²	25~35m ²	40~50m ²	30~60m ²	14~20m ²	30~50m ²
1室当たりの 料金	1.5~2.5万円	3~4万円	3.5~4.5万円	4~6万円	4~10万円	1.5~2.5万円	4~10万円
1人当たりの 料金	0.6~1.2万円	1~2万円	1~2万円	2~3万円	3~5万円	1~1.5万円	2~5万円
平均宿泊人数	3.5	3.0	3.5	3.0	2.5	1.2	2.0
設備・共有施設	None	Minimal	Some	Some	Many	Minimal	Some
オペレーション ポリシー	self hospitality™						

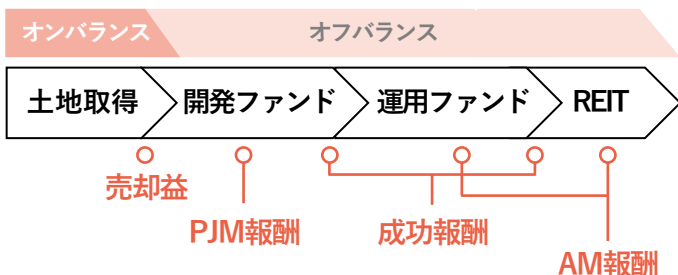


「資本」を増幅させる装置

金融×不動産



- ・ REITで循環を確立
- ・ アセットライトで高回転化



再現性で「拡張」する仕組み

テクノロジー×フランチャイズ



- ・ オペレーションをプロダクト化
- ・ 属人性ではなく、仕組みでスケール



リアルタイムダッシュボード



キーレスチェックイン

循環
プラットフォーム

保有ではなく
構造で伸ばす

「需要」を創出するエンジン

クリエイティブ×パートナーシップ

- ・ パートナーと共創
- ・ 宿泊を目的化

StudioPDP

friidays



ref.

CREATIVE PARTNERS

From architecture to entertainment —
and everyone in between.

分野も、国も、規模も違う作り手たち。その
振れ幅こそが、FHG HOTELSに「泊まる理由」
の多様さを生んでいます。

PARTNERS

30+

街の一店舗から、世界のステージまで。

※順不同

※ページの都合により、一部を抜粋して紹介

PROJECTS

72+

まだ見ぬ体験を、想像中。

01 DESIGN

Studio PDP

ARCHITECTURE

GBR

Fumihiko
Sano
Studio

Fumihiko Sano Studio

CRAFT & INTERIOR

JPN

Jamo associates

INTERIOR & STYLING

JPN

LINE INC

INTERIOR & PRODUCT

JPN

Glamorous

INTERIOR & PRODUCT

JPN

AVANTO ARCHITECTS

ARCHITECTURE

FIN

02 FOOD & BEVERAGE

fridays

FOOD & PRODUCE

JPN

TRANSIT GROUP

FOOD & LIFESTYLE

JPN

MAISONETTE Inc.

FOOD & DESIGN

JPN

GREENING

CULTURE DESIGN

JPN

一石三鳥

RESTAURANT GROUP

JPN

LATTE GRAPHIC

OCEANIA CAFE

JPN

03 LIFESTYLE

ref.

SELECT SHOP

JPN

TENTIAL

CONDITIONING WEAR

JPN

FRUIT OF THE LOOM

BASIC APPAREL

USA

uka

TOTAL BEAUTY

JPN

TTNE

SAUNA CREATIVE

JPN

ONEBLOW

SAUNA PRODUCE

JPN

04 ENTERTAINMENT



Alan Walker

DJ / PRODUCER

NOR



Deborah Cox

R&B SINGER

CAN



Tomoyuki Tanaka

DJ / PRODUCER

JPN

REALROCKDESIGN

EVENT & DESIGN

JPN

1 SOUND

SOUND SYSTEM

USA

EVENT



BLACK SAMURAI SUMMIT 2026

IG Arenaの熱狂に、ロゴ掲出とブースで参戦。

ドローン花火 ホテル主導で自治体と共にエンターテインメントを創出



石垣
ISHIGAKI



瀬戸内小豆島
SETOUCHI SHODOSHIMA



宮崎
MIYAZAKI

Sunset Beach Club

seven x seven 糸島の夕日をフロアに変えるDJイベント。



New Balance “ROOM 0” by BLH

New Balanceと、ホテルの枠を超える共創。



森、道、市場 2026

野外フェスにカルチャーステージを仕掛ける。



MEDIA



九州のお茶の間へ

九州全 **22** 局でオンエア

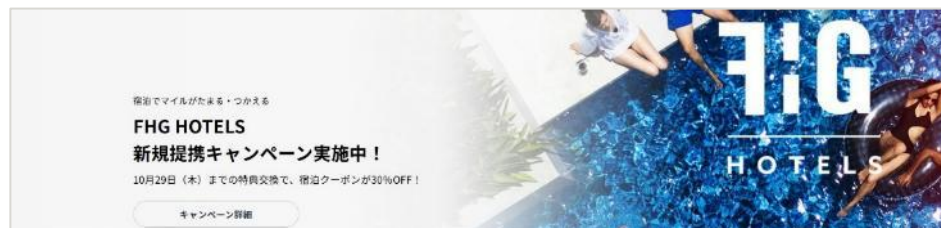
FAV LUX 宮崎 — 放送画面



JALとパートナーシップを締結

PARTNERSHIP

マイレージ連携をはじめとしたサービスを開始。



福岡OOHジャック

柱巻きも、モニターも、車内も。博多駅が FHV HOTELSに染まる。

博多駅前 / 大型ビジョン

台湾タクシーAD



台湾でも話題を創出

メディア掲載



YouTube

1000+



TV番組

第1号の名古屋ではリノベーションと運営最適化によりGOP3倍を初年度で実現

*BLH

BASE LAYER HOTEL NAGOYA NISHIKI

2019年平均

開業後平均
(25年9月～26年8月)

ADR

5,964円



12,309円

約 2.1倍

稼働率

72%



86%

約 1.2倍

RevPAR

4,314円



10,588円

約 2.5倍

GOP

(指数化)

100



301

約 3.0倍

BASE LAYER HOTEL FUKUOKA

2023年平均

開業後平均
(26年5月～26年8月)

8,259円



14,990円

約 1.8倍

76%



76%

約 1.0倍

6,236円



11,413円

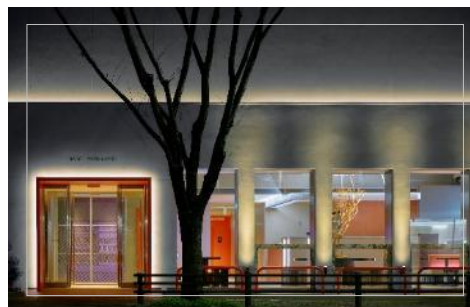
約 1.8倍

100



217

約 2.2倍



2027年2月完成予定
プール&サウナ

BASE LAYER HOTEL KOBE SANNOMIYA



BASE LAYER HOTEL ROPPONGI



BASE LAYER HOTEL _ UNION NAGOYA SAKAE



BASE LAYER HOTEL NAGASAKI



※ 掲載しているものはイメージパース

渋谷区ホテルPJ(23室)
バンクベッド



27年春開業予定

金沢市片町ホテルPJ(59室)
サウナキングルーム



27年春開業予定

群馬草津ホテルPJ(計画中)

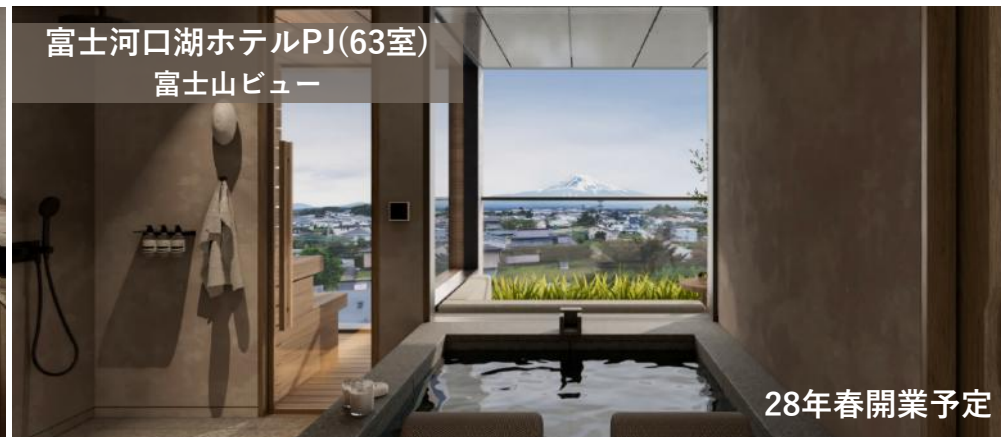


淡路島洲本ホテルPJ(59室)



27年春開業予定

富士河口湖ホテルPJ(63室)
富士山ビュー



28年春開業予定

松本浅間温泉ホテルPJ(68室)

28年冬開業予定



温泉

客室



※ 掲載しているものはイメージパース

プロジェクトパイプライン一覧

開業済施設	部屋数
1 fav 高松	41室
2 fav 飛騨高山	38室
3 fav 熊本	67室
4 fav 伊勢	36室
5 fav 広島スタジアム	33室
6 fav 函館	30室
7 fav 鹿児島中央	51室
8 fav 広島平和大通り	51室
9 fav 東京 西日暮里	24室
10 fav 東京 両国	19室
11 FAV LUX 飛騨高山	53室
12 FAV LUX 長崎	52室
13 seven x seven 糸島	47室
14 FAV LUX 鹿児島天文館	63室
15 seven x seven 石垣	121室
16 FAV LUX 札幌すすきの	84室
17 BASE LAYER HOTEL NAGOYA NISHIKI	186室
18 edit x seven 富士御殿場	49室
19 edit x seven 瀬戸内小豆島	45室
20 HOTEL FORK & KNIFE Miyajima	34室
21 BASE LAYER HOTEL FUKUOKA	126室
22 FAV LUX 宮崎	41室

合計 1,291室

上場リート移行済
投資家移行/売却済

【開発中】プロジェクト	部屋数	開業予定
23 BLH KOBE SANNOMIYA	82室	26年 11月
24 BLH ROPPONGI	64室	26年 12月
25 BLH _ UNION NAGOYA SAKAE	86室	27年 1月
26 FAV LUX 旭川	64室	27年 2月
27 BLH NAGASAKI	140室	27年 2月
28 seven x seven 由布院	39室	27年 4月
29 edit x seven 伊勢	49室	27年 4月
30 淡路島洲本ホテルPJ	59室	27年 春
31 名古屋丸の内ホテルPJ	59室	27年 春
32 渋谷区ホテルPJ	23室	27年 春
33 金沢市片町ホテルPJ	59室	27年 春
34 大阪日本橋ホテルPJ	54室	27年 秋
35 鎌倉雪ノ下ホテルPJ	44室	27年 冬
36 松山一番町ホテルPJ	66室	27年 冬
37 南紀白浜ホテルPJ	74室	28年 冬
38 島根出雲ホテルPJ	97室	28年 冬
39 仙台青葉通りホテルPJ	70室	28年 冬
40 富士河口湖ホテルPJ	63室	28年 春
41 浅草雷門ホテルPJ	32室	28年 夏
42 熱海銀座町ホテルPJ	46室	28年 夏
43 博多駅南ホテルPJ	74室	28年 夏
44 大阪本町ホテルPJ	117室	28年 夏
45 銀座8ホテルPJ	28室	28年 秋
46 fav函館アネックスPJ	34室	28年 秋
47 松本浅間温泉ホテルPJ	68室	28年 冬
48 那覇樋川ホテルPJ	105室	29年 夏
49 名古屋錦三丁目PJ	110室	29年 夏
50 宮崎青島ホテルPJ	計画中	計画中
51 銀座EASTホテルPJ	計画中	計画中
52 Miami BLOCK C EAST PJ*	計画中	計画中

【計画中】プロジェクト	開業予定
53 Las Vegas 4000 Paradise Hotel PJ	30年 春
54 小豆島小部ホテルPJ	計画中
55 宮古島西浜ビーチホテルPJ	計画中
56 宮古伊良部島ホテルPJ	計画中
57 群馬草津ホテルPJ	計画中
58 岡山日生ホテルPJ	計画中
59 伊豆山ホテルPJ	計画中
60 那須湯本ホテルPJ	計画中
61 滋賀草津ホテルリノベPJ*	計画中
62 錦糸町ホテルPJ	計画中
63 札幌中央ホテルリブランドPJ	計画中
64 那覇市松尾ホテルPJ	計画中
65 山中湖ホテルPJ	計画中
66 京都旅館リブランドPJ	計画中
67 木更津ホテルPJ	計画中
68 日暮里ホテルPJ	計画中
69 和歌山マリーナシティPJ*	計画中
70 沖縄恩納村PJ	計画中
71 福岡コンバージョンPJ	計画中
72 東日本橋ホテルPJ	計画中

国内PJ	70件	3,673億円
開業済	22件	729億円
開発中	29件	1,421億円
計画中	19件	1,523億円
海外PJ	2件	346億円

合計 72件 4,019億円

* ホテルを含む複合施設を予定、ホテル部分の内容を記載
 ※2027年8月期開業予定は太字
 ※スケジュール・客室数は、開発状況に応じて変更



海外

開発中 2件

中国

- 広島スタジアム
- 広島平和大通り
- Miyajima

開発中 2件

九州・沖縄

- 熊本
- 鹿児島中央
- 長崎
- 糸島
- 鹿児島天文館
- 石垣
- FUKUOKA
- 宮崎

開発中

- NAGASAKI
- 由布院

+ 8件

- fav/FAV LUX
- seven x seven
- ◆ edit x seven
- BASE LAYER HOTEL
- HOTEL FORK & KNIFE

北海道

- 函館
- 札幌すすきの

開発中

- 旭川
- 函館アネックス + 1件

東北

開発中 1件

中部

- 飛騨高山 *fav
- 飛騨高山 *FAV LUX
- NAGOYA NISHIKI
- ◆ 富士御殿場

開発中

- NAGOYA SAKAE + 8件

近畿

- 伊勢

開発中

- KOBE SANNOMIYA
- ◆ 伊勢

+ 7件

関東

- 東京 西日暮里
- 東京 両国

開発中

- ROPPONGI + 10件

四国

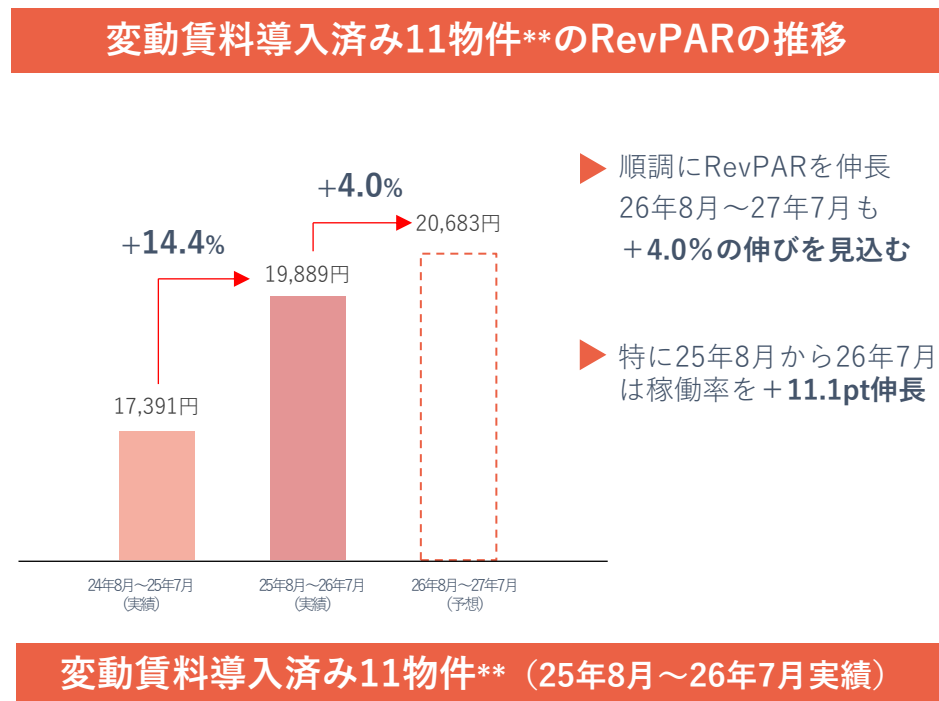
- 高松
- ◆ 瀬戸内小豆島

開発中 2件

糸島リニューアルオープンなど開業後も物件価値を向上
糸島では前年同時期比*を大幅に上回るパフォーマンスを残す



ADR	稼働率	RevPAR	GOP
+9.2%	+16.1pt	+39.6%	+89.5%



ADR	稼働率	RevPAR
26,306円 (前年比-2.4%)	75.6% (前年比+11.1pt)	19,889円 (前年比+14.4%)

* リニューアルオープン後の26年4月から26年7月までの実績と前年同時期を比較して算出

** 「変動賃料導入済み11物件」とは、fav 高松、fav 飛騨高山、fav 伊勢、fav 熊本、fav 広島スタジアム、fav 函館、fav 東京西日暮里、fav 広島平和大通り、fav 鹿児島中央、fav 東京両国、FAV LUX 飛騨高山の11物件を指す。

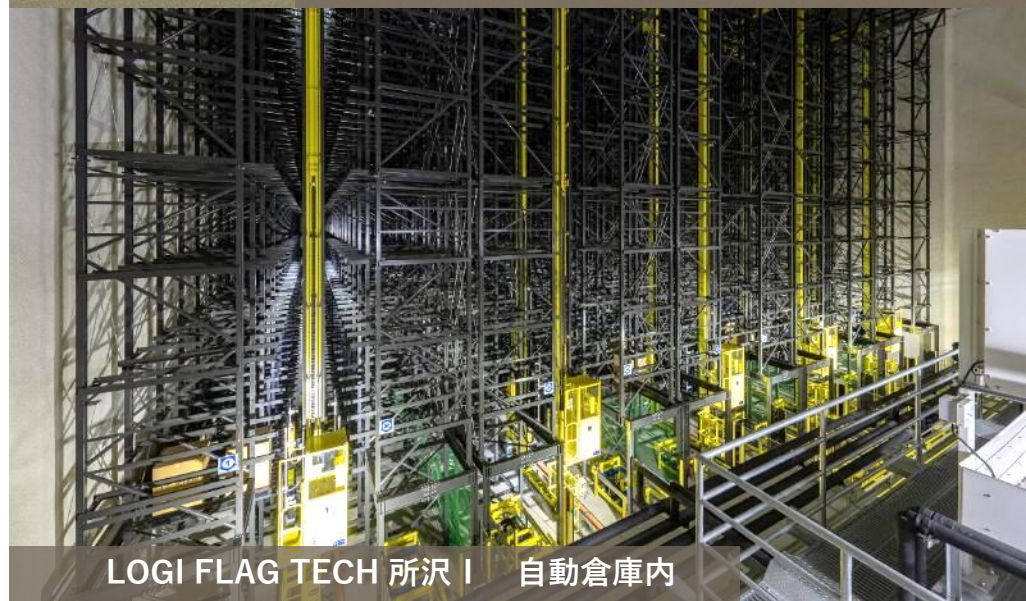
2. インフラ事業

LOGI FLAG

COLD X NETWORK



LOGI FLAG TECH 神戸弥栄台 | イメージ



LOGI FLAG TECH 所沢 | 自動倉庫内

土地・建物決済

土地決済
6件

埼玉県入間郡三芳町
神奈川県厚木市
京都府京都市
神奈川県厚木エリア
大阪府茨木市
神奈川県座間市

既存倉庫バリューアップ
5件

埼玉県坂戸市ドライ倉庫
バリューアップファンド組成 (3件組入)
宮城県仙台市バリューアップPJ

開発フェーズ

土地売却
5件

埼玉県入間郡三芳町
京都府京都市
大阪府茨木市
神奈川県座間市
神奈川県厚木市

着工
4件

LOGI FLAG TECH 東扇島 II
LOGI FLAG TECH 神戸弥栄台 I
LOGI FLAG TECH 三芳 II
LOGI FLAG CHEMICAL TECH 綾瀬 I *9月

New TOPICS *掲載している写真はイメージ画像

ドライ自動倉庫開発 第1号プロジェクト始動



神奈川県厚木市

データセンター開発 第1号プロジェクト始動



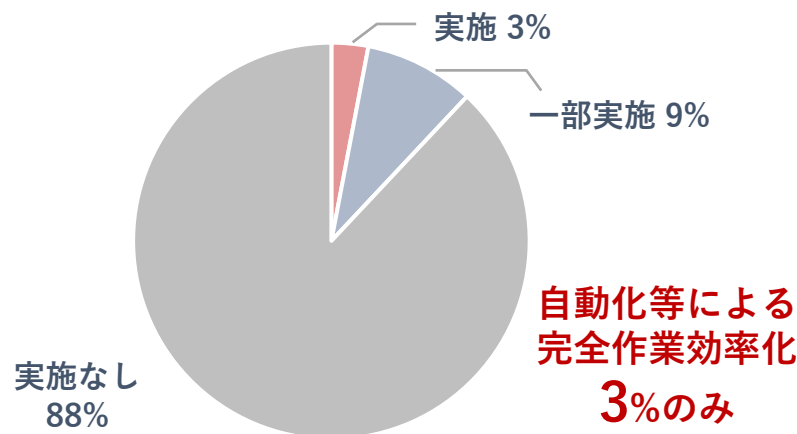
神奈川県座間市

マーケットの大きいドライ倉庫で、希少かつコストメリットのある自動化を推進

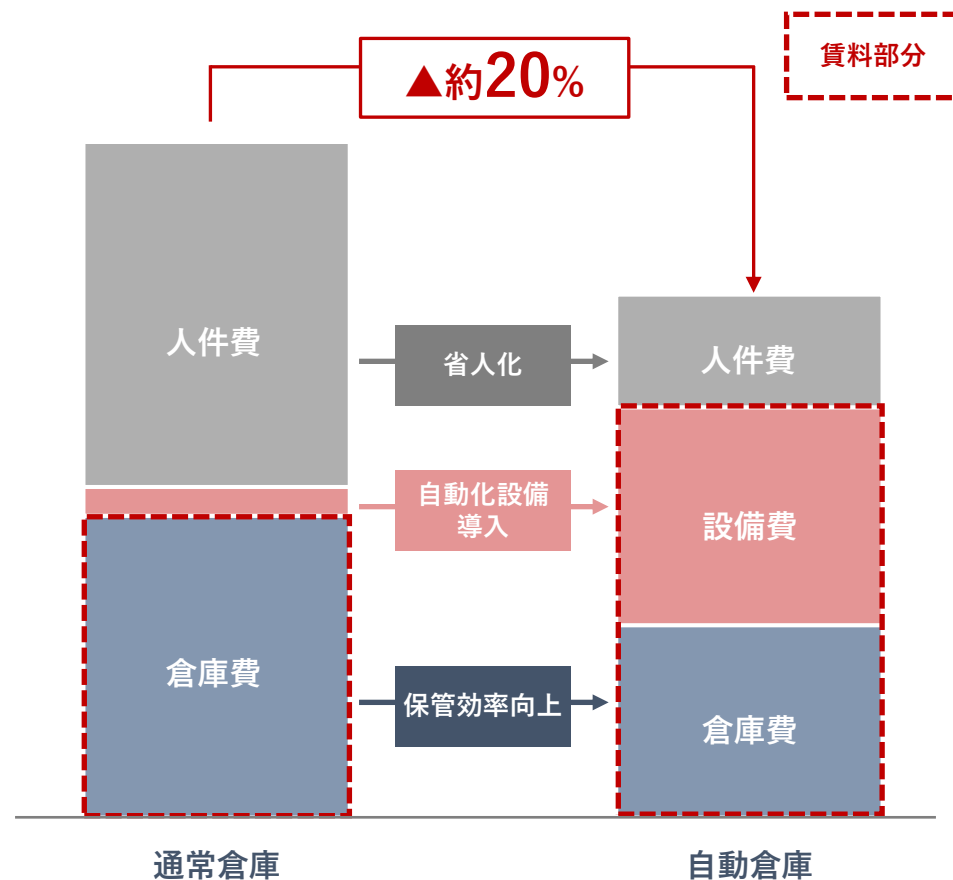
倉庫別市場規模



自動化等による作業効率化の状況



テナントのコスト削減イメージ



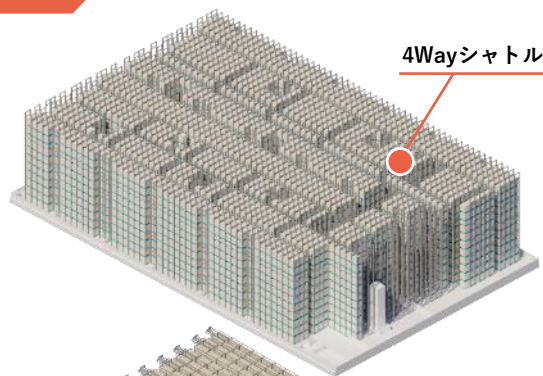
※本内容は厚木のドライ自動倉庫案件を前提としたイメージであり、実際の物流費構成比とは異なる場合があります。

当社が手掛ける ドライ自動倉庫の第1号案件として、将来的な「完全無人化・装置産業化」を見据えた次世代物流拠点の汎用的なモデルケースとなることを目指すプロジェクト

ドライ自動倉庫イメージ

3F 4wayシャトルフロア

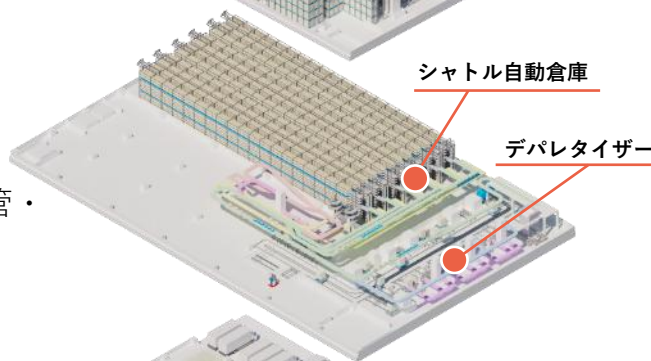
国内初の20m級大規模
4Wayシャトル導入



4Wayシャトル

2F デパレタイズ 順立てフロア

ケース荷姿の製品を一時保管・
順立て出荷



シャトル自動倉庫

デパレタイザー

1F AI入荷検品 積み付けフロア

自動検品による
入荷～保管自動化



AI入荷検品エリア

自動積み付けフロア

従来の物流倉庫との違い

- ①入庫から出庫までの一貫した自動化モデルの確立
- ②建物×設備×システム一体型の設計
- ③フィジカルAIによる庫内作業のさらなる高度化
- ④データ活用によるネットワーク化と収益・価値の最大化



高度に自動化された賃貸用物流施設という新たなアセットクラス
の確立に向けた先駆的な取組であり、日本のサプライチェーン強
靱化に資する点が評価されたプロジェクト

株式会社日本政策投資銀行（DBJ）から特定投資業務*における重
点分野の一つである、「サプライチェーン強靱化・インフラ高度
化ファンド」**の投資枠組みにて出資を受ける

*DBJの特定投資業務：民間による成長資金の供給の促進、地域経済の活性化および我が国企業の競争
力強化を図るため、国からの一部出資（産投出資）を活用し、成長資金を時限的・集中的に供給する業
務です。

**「サプライチェーン強靱化・インフラ高度化ファンド」：特定投資業務において、重要物資の安定供
給確保等のサプライチェーン強靱化やデジタル技術の活用による物流をはじめとするインフラの強靱
化・高度化を推進するため設置された重点投資分野です。

物流を取り巻く課題

- 改正物流効率化法への対応 (2026年4月)

一定以上規模の「特定荷主」に対する物流効率化への**取り組み義務化**

中長期計画作成

定期報告

物流統括管理者
の選任

- 物流倉庫分野における人手不足

就業者数 (2024年度)

284,900人

必要就業者数 (2028年度予想)

340,000人

約**20%**の人手不足

物流効率化目標

2030年度 政府目標 (2024年度比)

▶ 荷待ち・荷役等時間

750時間/年 → 625時間/年

⇒ドライバー1人当たり年間125時間短縮

▶ トラックの積載効率

41% → 44%

物流DX実装が急務

物流OS

つなぐ・測る・見える

各種システムを、共通基盤でつなぎ、
荷待ち時間や稼働状況等を可視化・活かす

デジタルツイン

入居前に試す

仮想空間で設備・オペレーションを
事前検証し、実装する

トピックス③：データセンター開発に向けた第1号プロジェクト始動

旺盛な需要を背景とした賃料成長により、
インフレ耐性が期待されるデータセンター市場に参入

データセンター市場

総床面積

■ 関東 ■ 関西 ■ その他

+50.2% → 689万㎡

458万㎡

2025

2030

国内DCビジネス市場規模

+44.4% → 6兆8,189億円

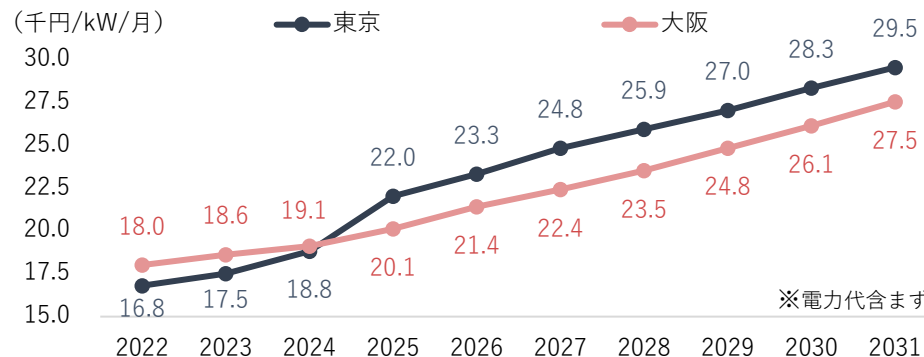
4兆7,231億円

2025

2030

出所：富士経済グループマーケット情報、富士キメラ総研「データセンタービジネス市場調査総覧 2026年版 市場編 レポートサマリー」より当社作成

賃料トレンド（ハイパースケーラー向け）



出所：Structural Research



KASUMIGASEKI CAPITAL

当社データセンター事業

DC事業の構想

用地取得力・投資家リレーションを活かし、新たなアセットクラスへ展開
さまざまなパートナーと協働しながら事業拡大を図る

DCのサービス形態



当事業領域

パートナーと協働

第1号 座間データセンターPJ

所在地	神奈川県座間市東原
敷地面積	9,917㎡
想定電力容量	42MW（特別高圧受電に係る契約締結済）

データセンターの開発・保有・運営に関する知見を有する
SCゼウス・データセンター株式会社と連携



LOGI FLAG | コンセプトと施設タイプ

冷凍冷蔵・自動倉庫を中心に物流施設を開発

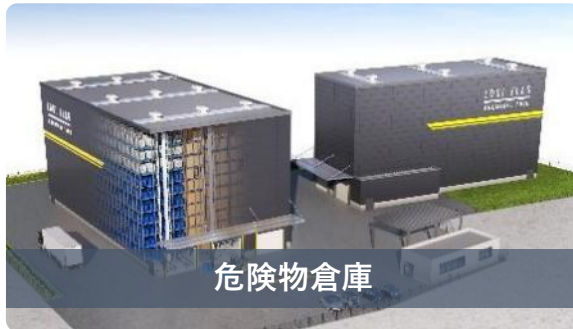
LOGI FLAG
COLD



LOGI FLAG
TECH



LOGI FLAG
DRY & COLD



* 掲載している画像の一部はイメージ画像

■稼働済施設 (13件：1,228億円規模)

NO.	物件名称	延床面積*
1	LOGI FLAG COLD 市川 I	8,609 m ²
2	LOGI FLAG COLD 船橋 I	6,960 m ²
3	LOGI FLAG COLD 横浜港北 I	10,979 m ²
4	LOGI FLAG Fresh 京都 I	12,012 m ²
5	LOGI FLAG COLD 厚木 I	14,257 m ²
6	LOGI FLAG DRY & COLD 福岡古賀 I	35,901 m ²
7	LOGI FLAG DRY & COLD 仙台北 I	36,758 m ²
8	LOGI FLAG TECH 所沢 I	9,579 m ²
9	LOGI FLAG TECH 八戸 I	15,918 m ²
10	LOGI FLAG COLD 大阪茨木 I	28,488 m ²
11	LOGI FLAG TECH 名古屋みなと I	20,345 m ²
12	LOGI FLAG TECH 東扇島 I	19,953 m ²
13	LOGI FLAG COLD 習志野 I	8,441 m ²

合計 228,200 m²

■既存施設 (5件：273億円規模)

NO.	所在地	延床面積*
14	埼玉県坂戸市	23,202 m ²
15	埼玉県加須市花崎	7,678 m ²
16	埼玉県加須市大桑	7,349 m ²
17	宮城県岩沼市	36,021 m ²
18	宮城県仙台市	27,121 m ²

合計 101,371 m²

■開発予定施設 (11件：2,133億円規模)

NO.	所在地	延床面積*	竣工予定
19	埼玉県越谷市	14,362 m ²	27年05月
20	神奈川県綾瀬市	6,811 m ²	27年08月
21	大阪南港エリア	25,247 m ²	27年10月
22	神奈川県川崎市	25,863 m ²	28年初頭
23	兵庫県神戸市	19,250 m ²	28年02月
24	京都府京都市	39,315 m ²	28年06月
25	埼玉県入間郡三芳町	32,066 m ²	29年02月
26	神奈川県厚木市	19,708 m ²	29年 春
27	神奈川県厚木エリア	18,845 m ²	29年 春
28	静岡県袋井市	50,046 m ²	30年 春
29	大阪府茨木市	40,791 m ²	30年 冬

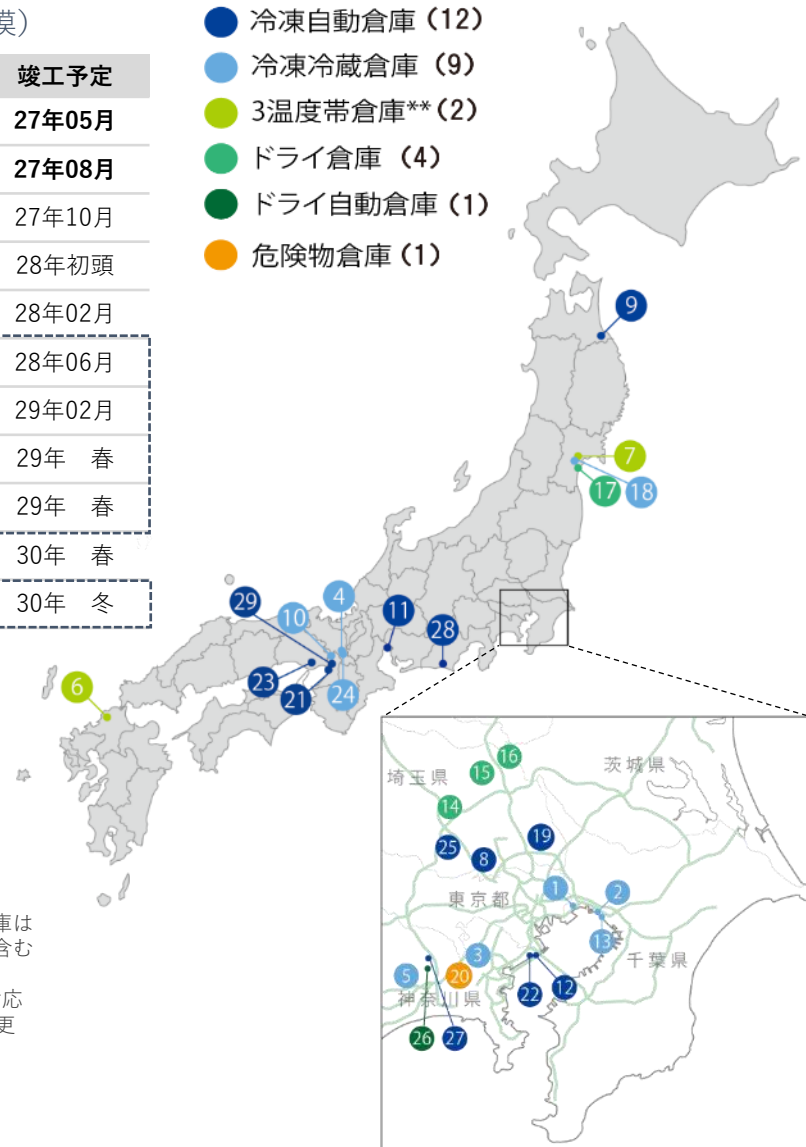
合計 292,304 m²

* 延床面積は、小数点以下を四捨五入して記載
 なお、竣工済のものは公簿面積を記載し、自動倉庫は
 吹き抜け構造で床がないため、床面積は仮想床を含む
 容積対象面積を記載
 ** 3温度帯は冷凍・冷蔵・ドライの3つの温度帯に対応
 ※スケジュール・延床面積は、開発状況に応じて変更

26年8月期取得案件

太字 27年8月期竣工予定

- 冷凍自動倉庫 (12)
- 冷凍冷蔵倉庫 (9)
- 3温度帯倉庫** (2)
- ドライ倉庫 (4)
- ドライ自動倉庫 (1)
- 危険物倉庫 (1)



「2024年問題」をビジネス機会と捉え、中継輸送拠点の案件を2件開発へ



中部圏で荷物のスイッチングをおこなうニーズを捉え、「2024年問題」に対応した最先端の中継輸送拠点を開発予定

中継輸送のメリット：中継地で荷物を積み替え、帰りの積載率を向上



需要変動に対応したフレキシブル型冷凍保管サービス

従来の倉庫



短期契約

中長期での
利用が前提



小ロット保管

一定の荷物量
が必要



緊急利用

突発的な需要に
対応できない



COLD X NETWORK

預けたい期間、必要なスペースだけ。



1日単位から

必要な期間だけ
契約が可能



1 ケースから

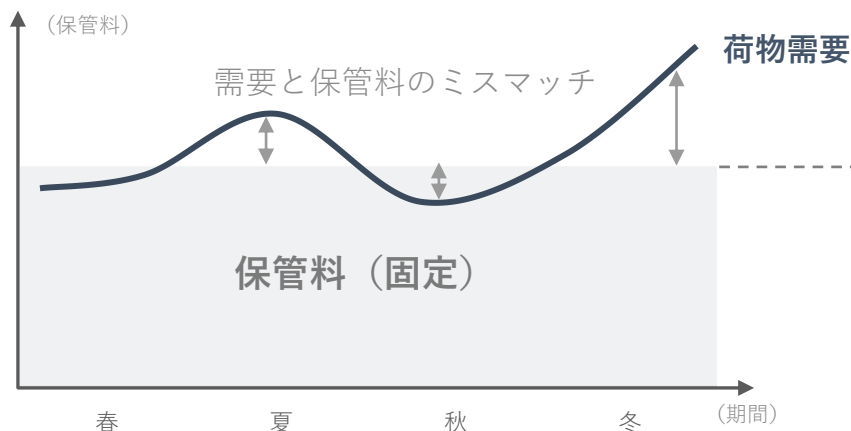
必要な分だけ
スペースを確保



すぐ利用開始

急な需要増加にも
迅速に対応

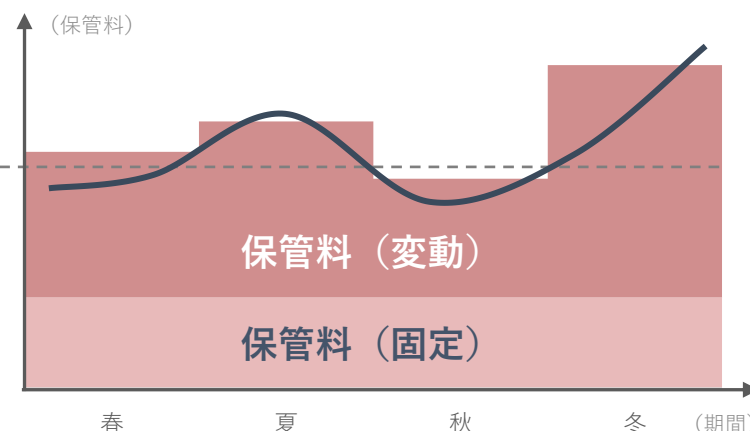
■保管料イメージ



需要が変動しても保管料は固定金額のまま

◆季節性の冷凍荷物例

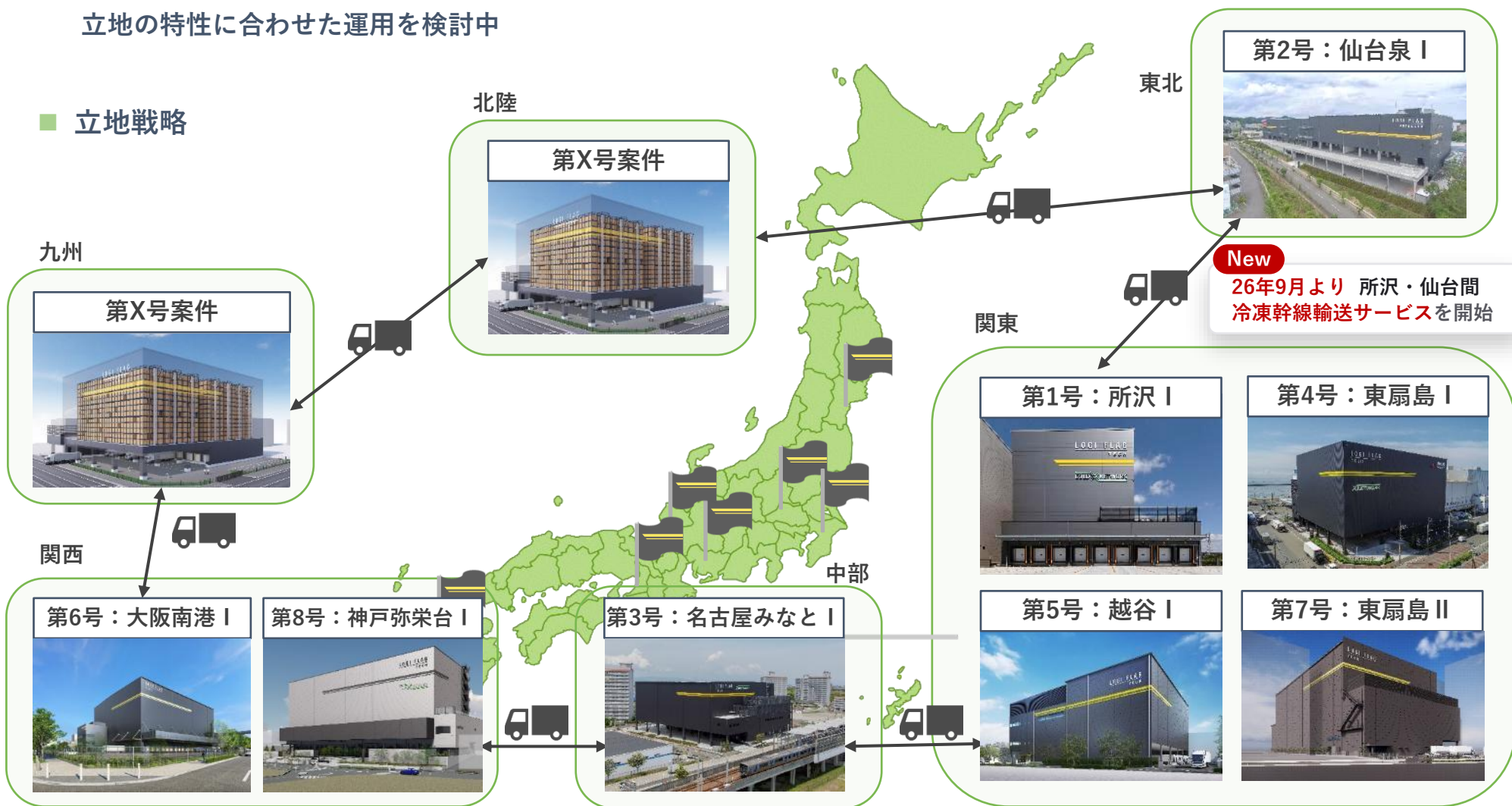
おせち、クリスマスケーキ、アイスなど



変動価格によりコスト最適化と収益最大化を両立

倉庫間の輸配送の定期便を走行させ、回転率の高い商品は都心に、保管期間の長い商品は地方に保管するなど、
立地の特性に合わせた運用を検討中

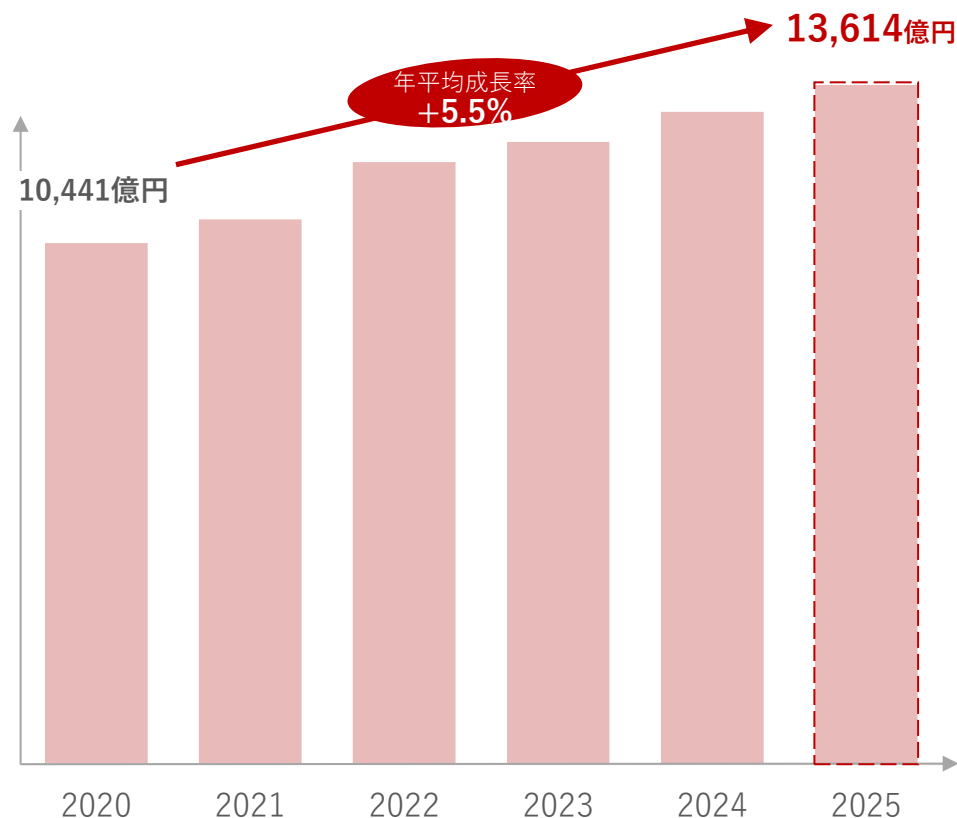
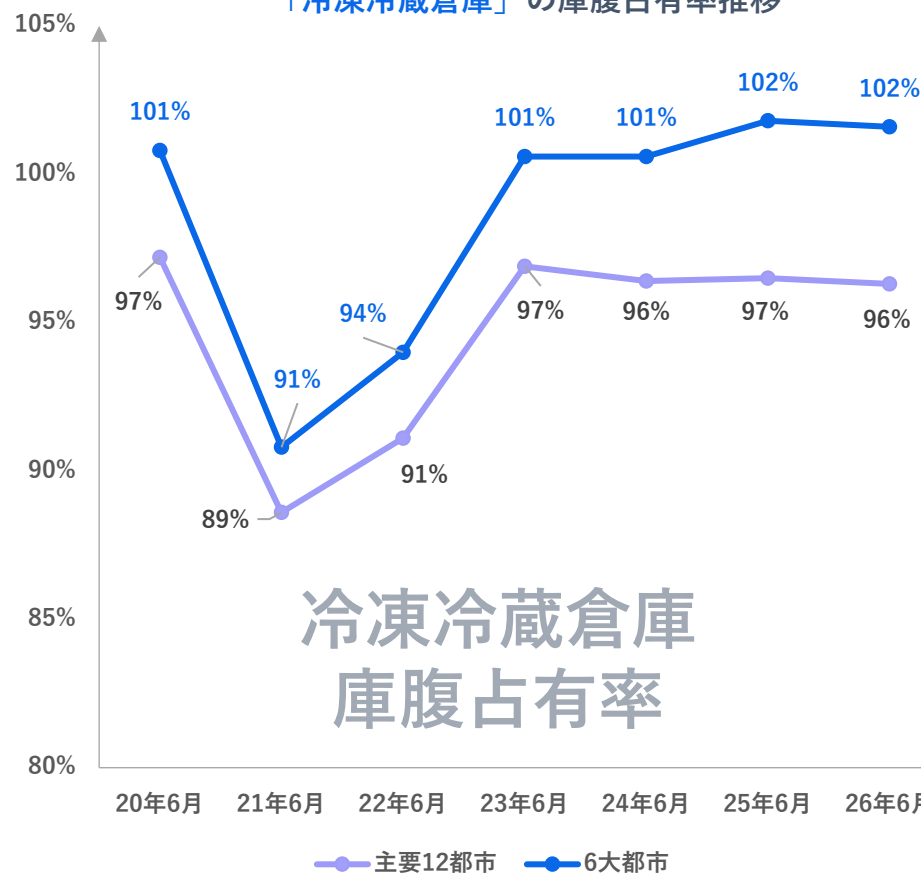
■ 立地戦略



* フラグの場所および案件は現在の想定

単身世帯の増加、女性の社会進出などを要因として冷凍食品需要は拡大が続く一方、
6大都市を中心に冷凍冷蔵倉庫の庫腹占有率はひっ迫

冷凍食品 国内消費額の推移

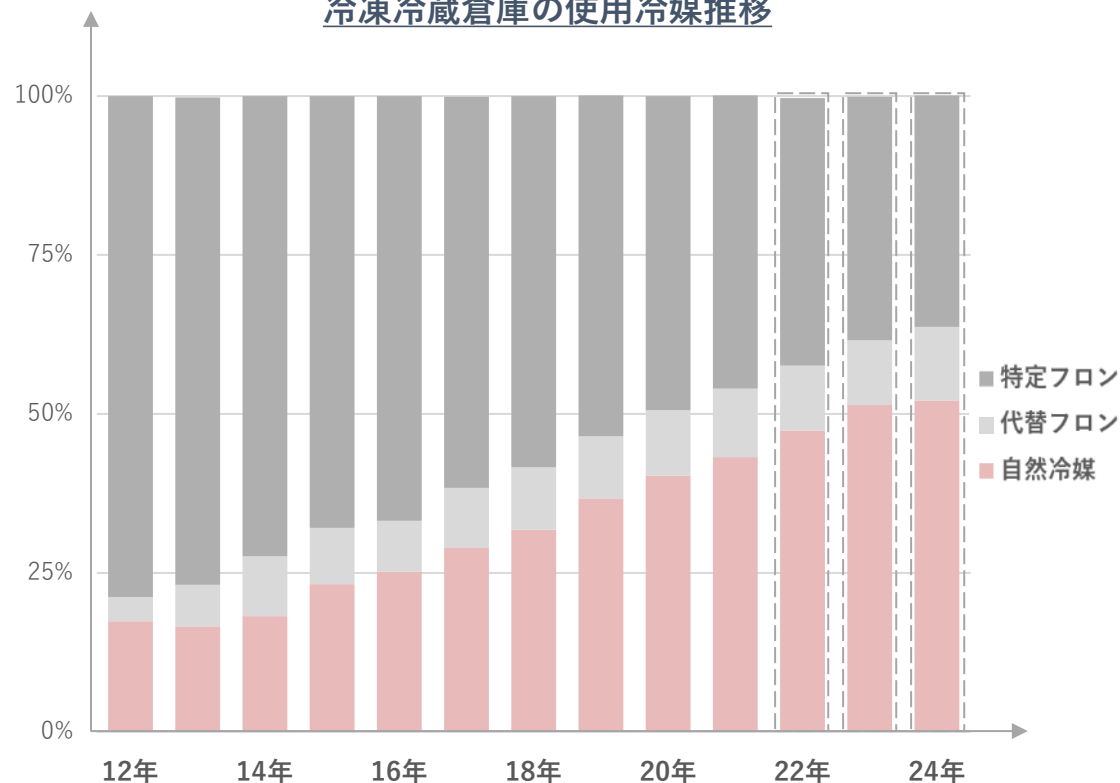
主要12都市、6大都市における
「冷凍冷蔵倉庫」の庫腹占有率推移

出所：一般社団法人日本冷凍食品協会「冷凍食品の生産・消費について」より当社作成

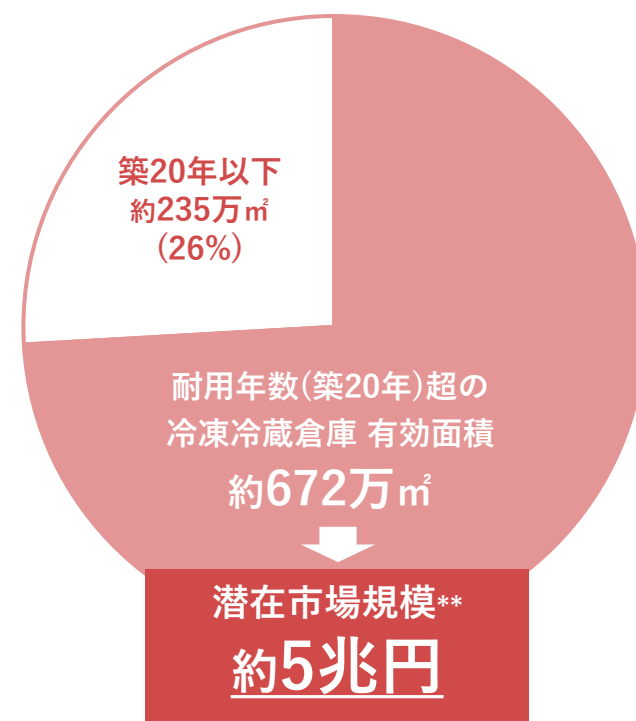
出所：一般社団法人日本冷蔵倉庫協会 統計情報12都市データより当社作成

冷凍冷蔵倉庫は地球環境に影響が少ない自然冷媒への転換が求められている
築年数20年を超える冷凍冷蔵倉庫が多数存在し、今後建替え需要の増加が期待される

冷凍冷蔵倉庫の使用冷媒推移



全国の冷凍冷蔵倉庫の築年数別 有効面積*



出所：一般財団法人日本冷媒・環境保全機構「今後の代替フロン使用機器予測と将来の危機回避のために」、一般社団法人日本冷蔵倉庫協会のデータより当社作成

出所：国土交通省『倉庫統計季報』（25年6月時点）、
一般社団法人日本冷蔵倉庫協会（26年6月時点データ）より当社作成
* 所管容積（倉庫の荷物を保管できる容積）から有効高4.5mと仮定し試算
** 市場規模：250万円/坪と仮定し試算

賃貸工場と賃貸倉庫を一体で設置 テナントの収益性向上に貢献する賃貸型拠点

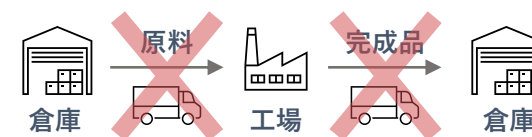
（仮称）ファクトリー&ロジスティクスパーク



* イメージパース

輸配送ゼロ

拠点間の配送費やリードタイム削減



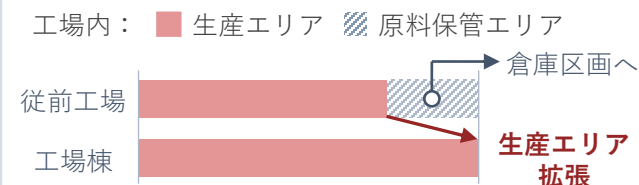
効率化

テナント間/工場・倉庫間のシェア
による効率化



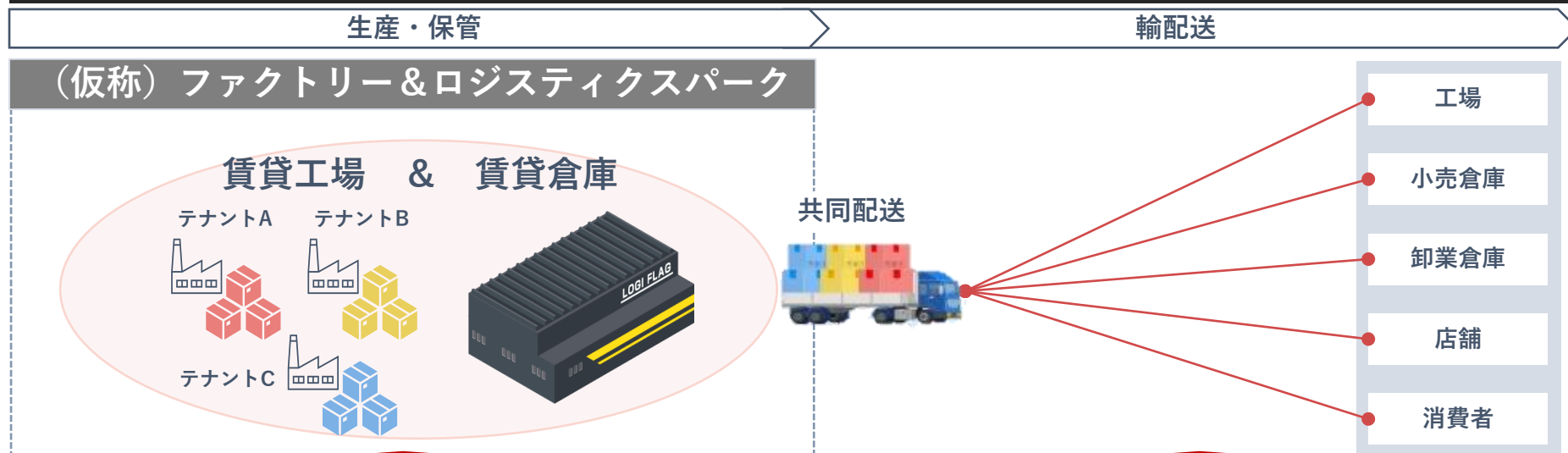
生産最大化

工場内の保管機能を倉庫区画に集約
生産ラインの最大化



ファクトリー&ロジスティクスパークを起点として 次世代型サプライチェーンを構築、環境負荷軽減にも貢献

次世代型サプライチェーン



従来型

拠点間の配送費やリードタイム削減

配送費
最大50%* 削減可能

配送費削減+積載率UP



* 当社にて一定の前提のもと算出した理論値

Copyright(c) Kasumigaseki Capital Co., Ltd. ALL Rights Reserved.

当社開発の冷凍自動倉庫イメージ

−25℃
冷凍自動倉庫エリア
無人化

冷凍庫内の
非接触・非対面化

24時間
自動稼働

2階以上
冷凍保管エリア
(−25℃)

1階
入出荷エリア
(5℃)

働きやすい労働環境
雇用の定着

安全な作業環境

システムによる
最適なロケーション配置

荷探し時間不要

人的エラー削減

スタッカークレーン

保管ラック

システムによる
情報一元化

正確な在庫管理



3. 海外事業



事業領域の拡大を見据えた海外展開

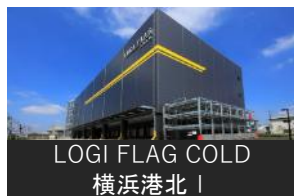
既存事業の変遷

更なる事業展開

ホテル事業



物流事業



LOGI FLAG

COLD

冷凍冷蔵倉庫

LOGI FLAG

DRY & COLD

3温度帯倉庫

LOGI FLAG

TECH

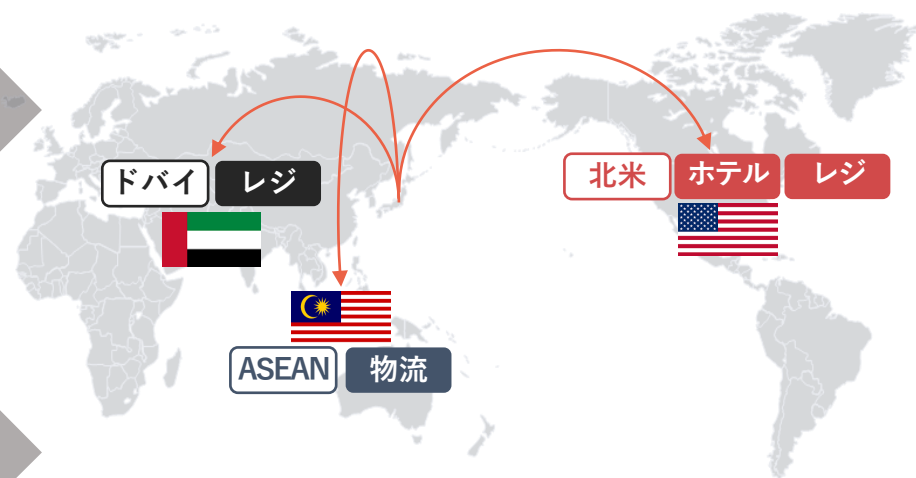
冷凍自動倉庫

海外事業 (ドバイ)

ドバイに
現地法人設立

現地デベロッパー開発物件の
売買事業を展開

国内で培ったノウハウを
海外へ横展開



大東建託

大東建託との合併会社設立



Emerald Hills

日本同様
ファンドを活用した
開発事業を展開





米国事業の全体像



ホテルパイプライン（2件：346億円規模）

プロジェクト名	部屋数	竣工
1 Miami BLOCK C EAST Project*	145室	計画中
2 Las Vegas 4000 Paradise Hotel Project	計画中	29年 秋冬

レジデンスパイプライン（2件：1,590億円規模）

プロジェクト名	戸数	竣工
1 Miami BLOCK C EAST Project*	計画中	計画中
2 Dallas Condominium Project	計画中	29年 秋

* Miami BLOCK C EAST Projectは、ホテルおよびレジデンスの複合開発プロジェクトであり、該当するアセットタイプ部分の内容を記載。

※上記の内容については、開発状況に応じて変更の可能性あり。

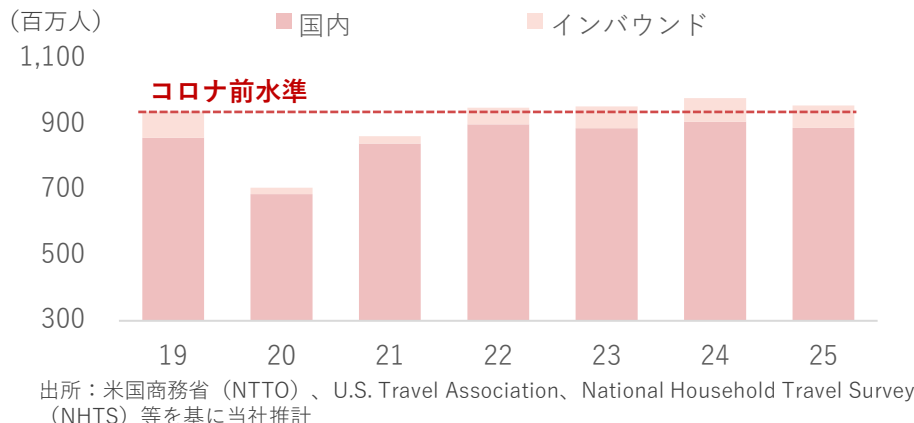


米国マーケット

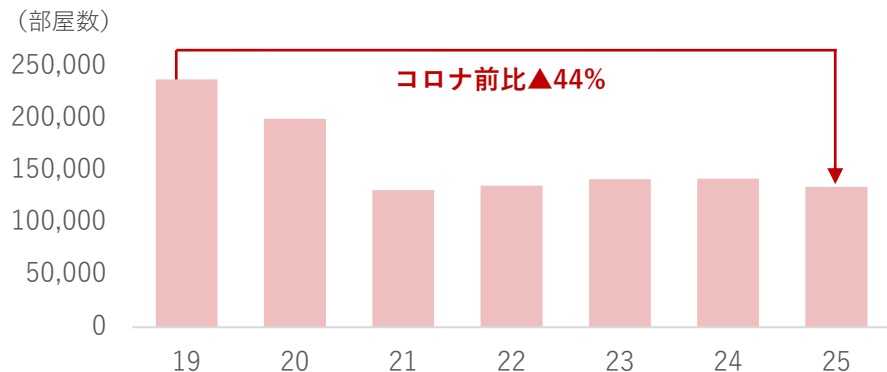
ホテル需給は回復トレンド、税負担の差を背景として人口移転が進展

ホテル市場

米国旅行客数



ホテル建設数推移



州別 税制等

州法人税・個人所得税*の状況

州法人所得税「なし」		個人所得税「なし」	
● Nevada	● South Dakota	● Florida	● New Hampshire
● Texas	● Washington	● Nevada	● South Dakota
● Ohio	● Wyoming	● Texas	● Tennessee
(参考) Florida 5.5% 最高：New Jersey 11.5%		● Alaska ● Wyoming (参考) 最高：California 13.0%	

* 州の通常法人所得税の最高税率および州個人所得税の最高限界税率（単身者）であり、連邦税、地方税、売上税等は含まない。

出所：State Corporate Income Tax Rates and Brackets, 2026、State Individual Income Tax Rates and Brackets, 2026

2026 Net Revenue Impact** Top 10

#	州	総額 (\$ 千)	歳入総額比率
1	Florida	3,721,621	3.5%
2	Texas	831,021	0.5%
3	North Carolina	599,391	1.0%
4	South Carolina	545,423	2.0%
5	Arizona	531,574	1.6%
6	Tennessee	403,125	1.2%
7	Nevada	375,112	2.2%
8	Idaho	255,639	2.9%
9	Colorado	202,921	0.7%
10	Utah	184,807	1.0%

** Net Revenue Impactは移住の流入による州ごとの歳入額の変化を示す。歳入総額に占める比率は、人口 × 1人当たりの税収で算出した税収に対する比率で、2025年の数値を参照

出所：NTUF「Migration in Minutes: Latest IRS Data on Interstate Migration Shows Taxpayers Continuing to Flee California and New York」



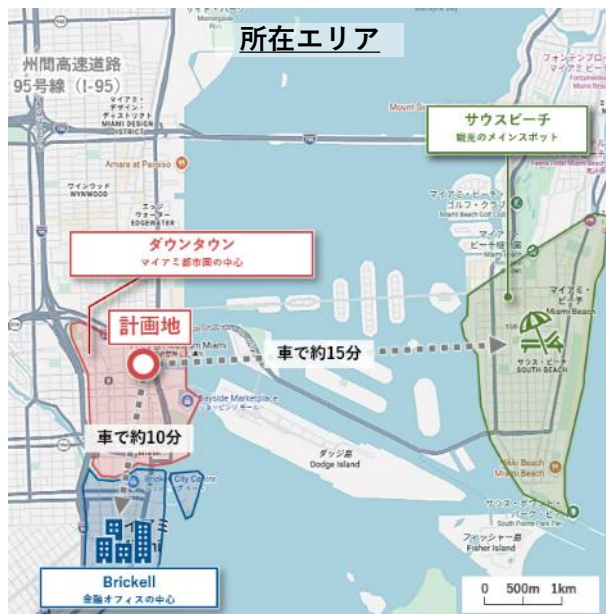


米国トピックス：マイアミの第1号案件の収益化

米国進出の第1号案件として世界水準のホテル・レジデンスの複合開発に着手
国内投資家のファンドに売却、収益化

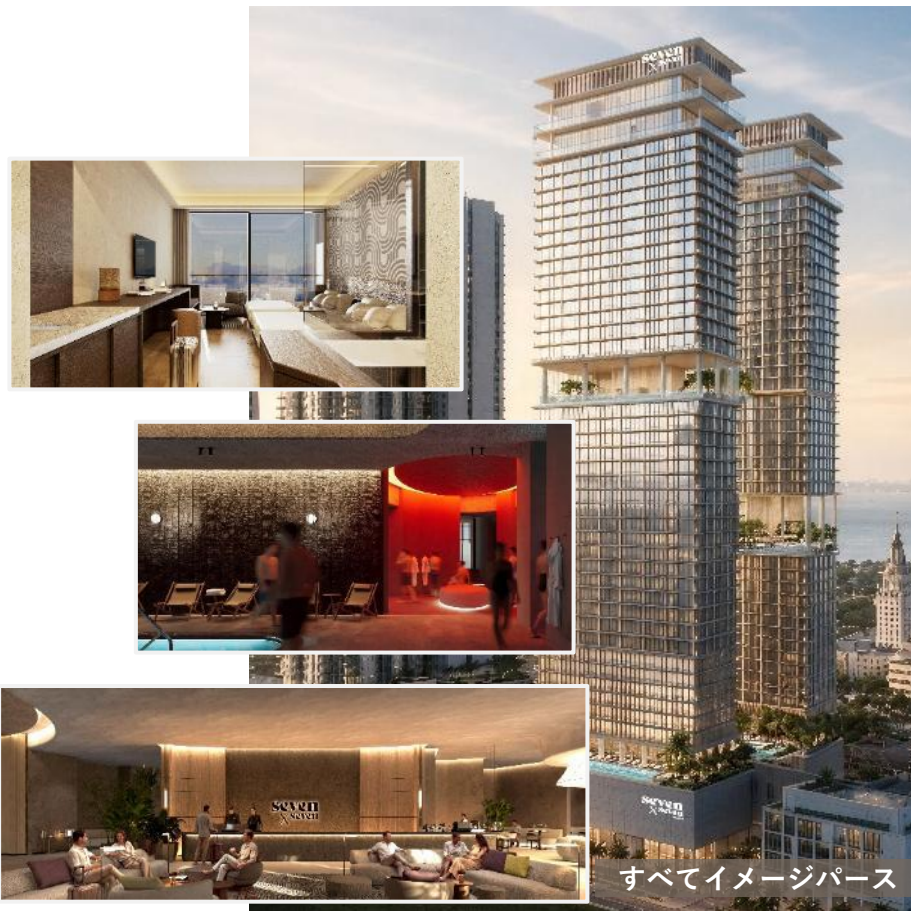
プロジェクト概要

- ▶ 米国現地デベロッパーであるFalcone Group, LLCが主導するワールドセンターの区画を取得（3月）
- ▶ 国内投資家が出資するファンドへ売却（8月）
- ▶ 国内外の富裕層ニーズを捉えるホテル・レジデンス複合開発を予定



Miami BLOCK C EAST Project

アセット タイプ	ホテル、レジデンス 複合施設（予定）
所在地	155 NE 10th St, Miami, FL 33132
敷地面積	約 5,700 m ²



出所：Google map



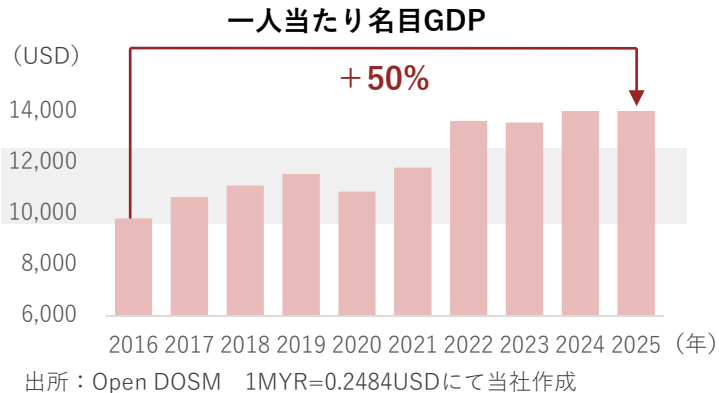
KASUMIGASEKI CAPITAL



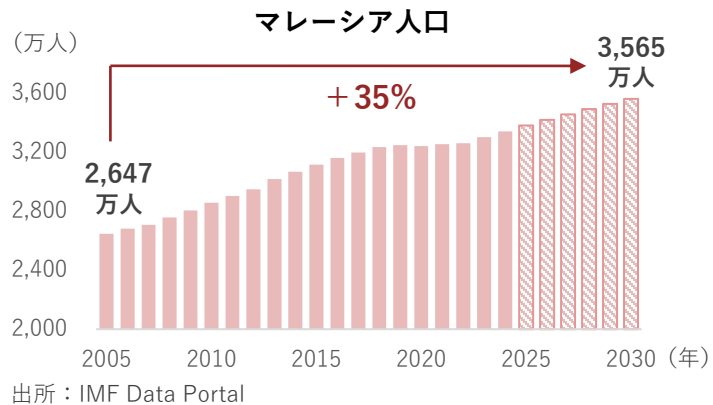
ASEAN（マレーシア）における物流事業

経済規模拡大・人口増加が続き、ASEANを結ぶハブであるクアラルンプール
ハラル製品の輸出といった国際物流需要の拡大もあり、物流事業の有望な市場

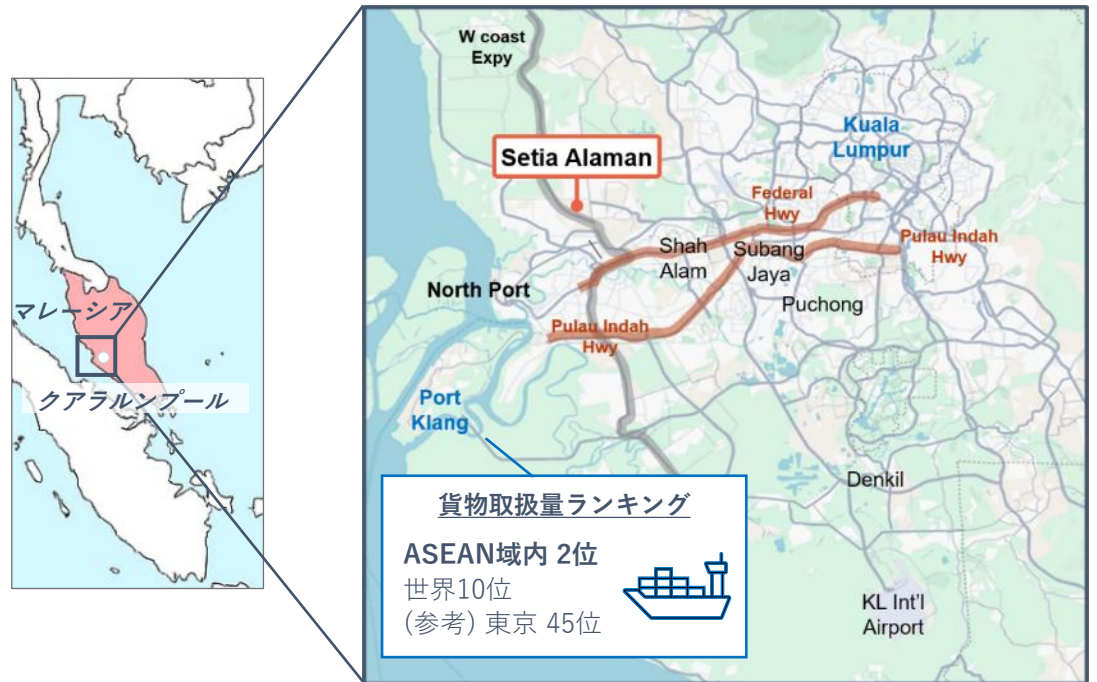
経済規模の拡大



人口の増加



第1号プロジェクト (Setia Alaman PJ)



出所：日本港湾協会 港湾政策研究所「コンテナ貨物量上位100港の一覧表 (2024年)」、Google map

プロジェクト概要

アセットタイプ	冷凍自動倉庫	着工	2027年 春 (予定)
面積 (敷地/延床)	12,262㎡/11,453㎡	竣工	2029年 冬 (予定)





ファンドを活用したレジデンス開発事業を始動し、2件を開発フェーズに移行

ドバイ事業のビジネスモデル転換

日本国内のビジネスモデルと同様
ファンドを活用した開発事業に参入

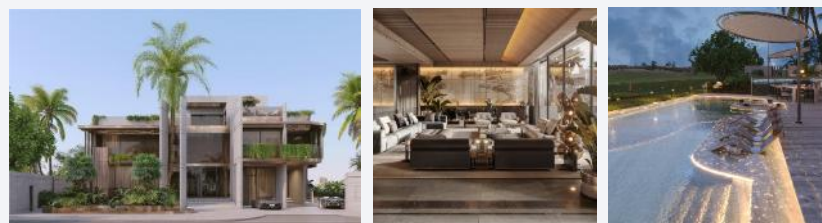
25年9月：大東建託との合併会社に売却

Emerald Hills 24



26年5月：国内法人に売却

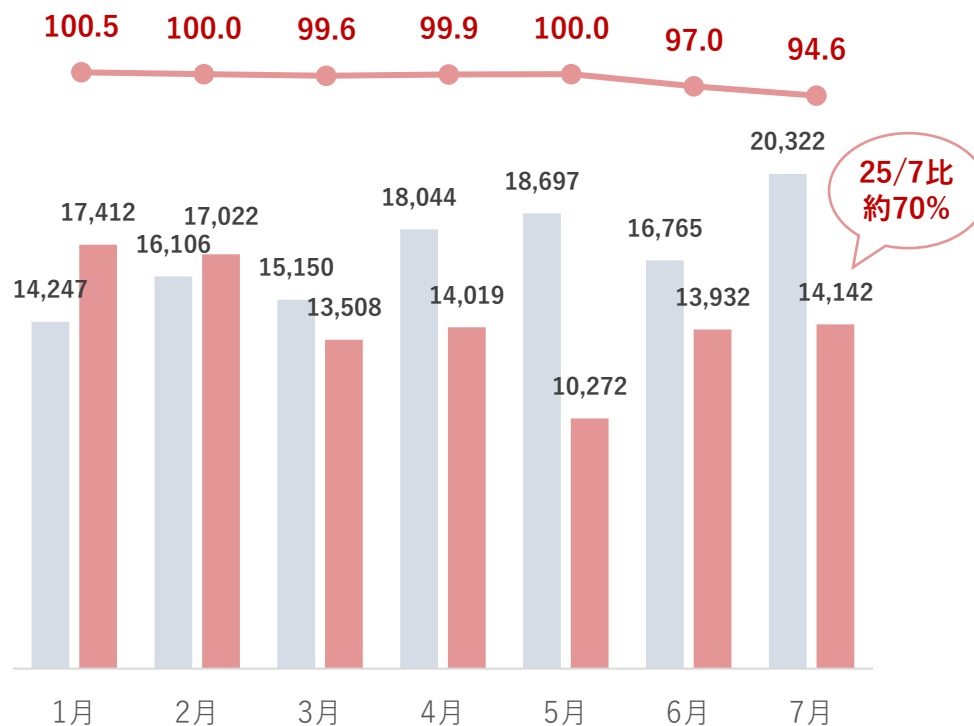
Emerald Hills 174



* イメージパース

不動産売買マーケット

■ 売買件数(25年) ■ 売買件数(26年) —●— 住宅価格指数 (26/2 = 100)



出所：Dubai Land Department、Property Index

4. ヘルスケア事業

claswell



CLASWELL白金台



- ▶開業 2025年11月
- ▶交通 高輪台駅 徒歩4分
- ▶客室 45室

CLASWELL府中中河原



- ▶開業 2025年12月
- ▶交通 中河原駅 徒歩4分
- ▶客室 48室

CLASWELL大宮



- ▶開業 2026年1月
- ▶交通 上小町(バス) 徒歩3分
- ▶客室 58室

CLASWELL豊中北桜塚



- ▶開業 2026年2月
- ▶交通 豊中駅 徒歩9分
- ▶客室 56室

CLASWELL北浦和



- ▶開業 2026年4月
- ▶交通 北浦和駅 徒歩13分
- ▶客室 60室

CLASWELL吹田



- ▶開業 2026年5月
- ▶交通 岸辺駅 徒歩10分
- ▶客室 56室

CLASWELL福岡平尾



- ▶開業 2026年8月
- ▶交通 西鉄平尾駅 徒歩10分
- ▶客室 51室

CLASWELL光が丘



- ▶開業 2026年9月
- ▶交通 光が丘駅 徒歩8分
- ▶客室 57室

claswell | プロジェクトパイプライン一覧

■開業済施設 (14件：374億円規模)

No	施設名	所在地	延床面積	部屋数
1	澄川ホスピス	札幌市南区	1,539 m ²	37室
2	CLASWELL仙川	東京都調布市	3,019 m ²	69室
3	札幌中央ホスピス	札幌市中央区	2,982 m ²	60室
4	CLASWELL小竹向原	東京都板橋区	2,286 m ²	59室
5	CLASWELL信濃町	東京都新宿区	1,763 m ²	48室
6	CLASWELL下石神井	東京都練馬区	2,059 m ²	50室
7	CLASWELL白金台	東京都港区	1,806 m ²	45室
8	CLASWELL府中中河原	東京都府中市	2,356 m ²	48室
9	CLASWELL大宮	埼玉県さいたま市	2,992 m ²	58室
10	CLASWELL豊中北桜塚	大阪府豊中市	2,435 m ²	56室
11	CLASWELL北浦和	埼玉県さいたま市	2,628 m ²	60室
12	CLASWELL吹田	大阪府吹田市	2,128 m ²	56室
13	CLASWELL福岡平尾	福岡県福岡市	2,369 m ²	51室
14	CLASWELL光が丘	東京都練馬区	2,363 m ²	57室
合計			32,725 m ²	754室

■開発中施設 (3件：78億円規模)

No	所在地	状況	開業予定	延床面積	部屋数
15	兵庫県西宮市	開発中	2026年12月	2,201m ²	44室
16	東京都杉並区	開発中	2027年 春	2,149m ²	50室
17	神奈川県横浜市	開発中	2027年 秋	2,555m ²	51室
合計				6,905 m ²	145室

※スケジュール・部屋数は、開発状況に応じて変更

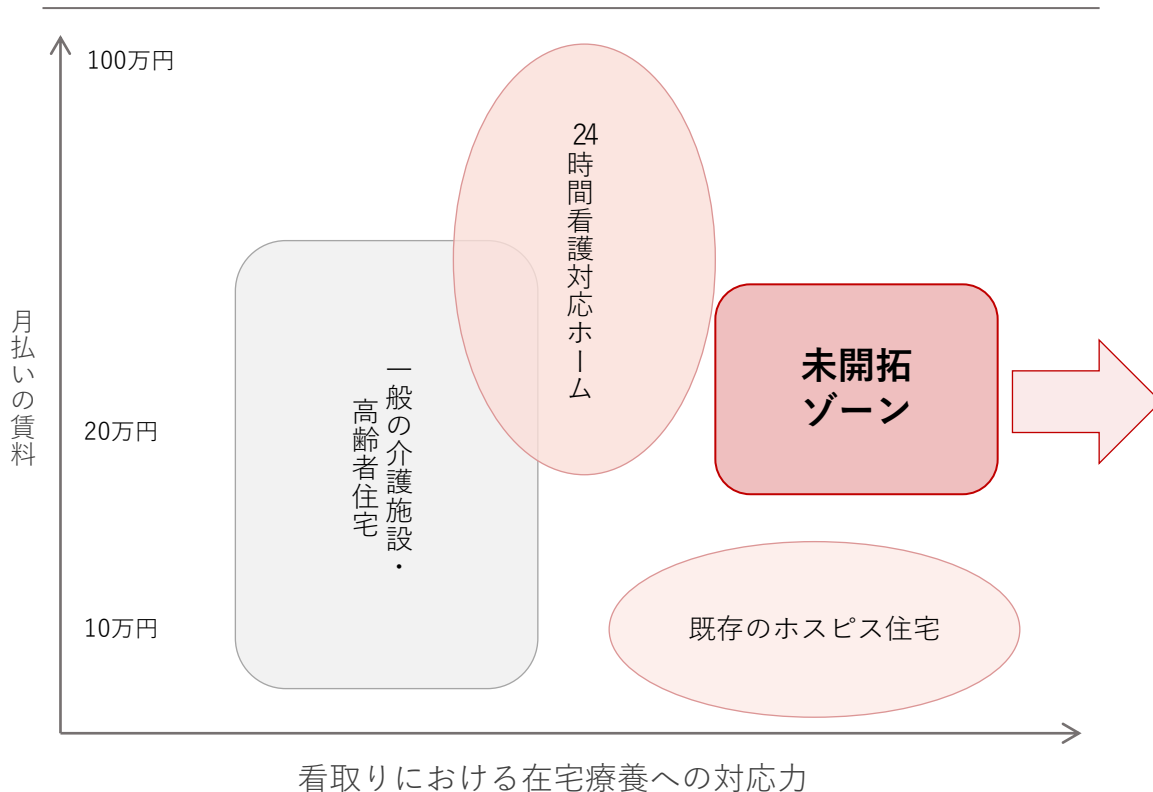
● 開業済施設 (14)

● 開発中施設 (3)



ホスピス住宅の需要は高まっている一方で、
“自分の親に入居してもらいたい施設” “自分が入居したい施設” は限定的

例) 東京23区の高齢者施設・住宅のポジショニング



現状、ホスピス住宅として数が少ない
ポジションで施設を供給

駅近の立地

ご家族も頻繁に訪れやすく、
働く従業員も通しやすい立地

デザイン

ホテルで培ったノウハウで、
入居者様もご家族も快適に過ごせる空間を提供

施設企画力

運営ノウハウを活かし、土地の仕
入れ・開発段階から関わることで
機能性の高い施設を企画

最期まで自分らしく生活できる
お住まいの提供を目指す



今日もいい一日だったね。
安心できる医療環境と日々を彩る暮らし。

だからできること
claswell

病院で迎える終末期とは全く違う
「ひらかれたホスピス」です。

最期までやりたい事ができて、行きたい場所に行けて、
食べたいものが食べられる、そんな日常がここにはあります。



明るい居心地のよい空間



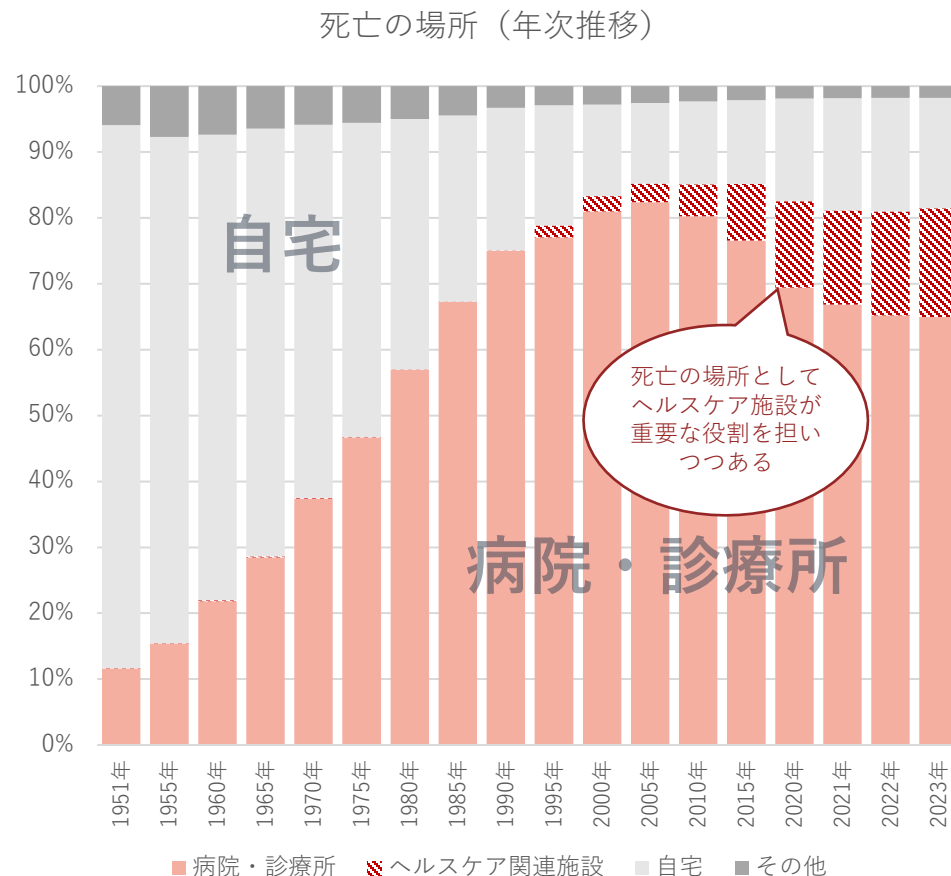
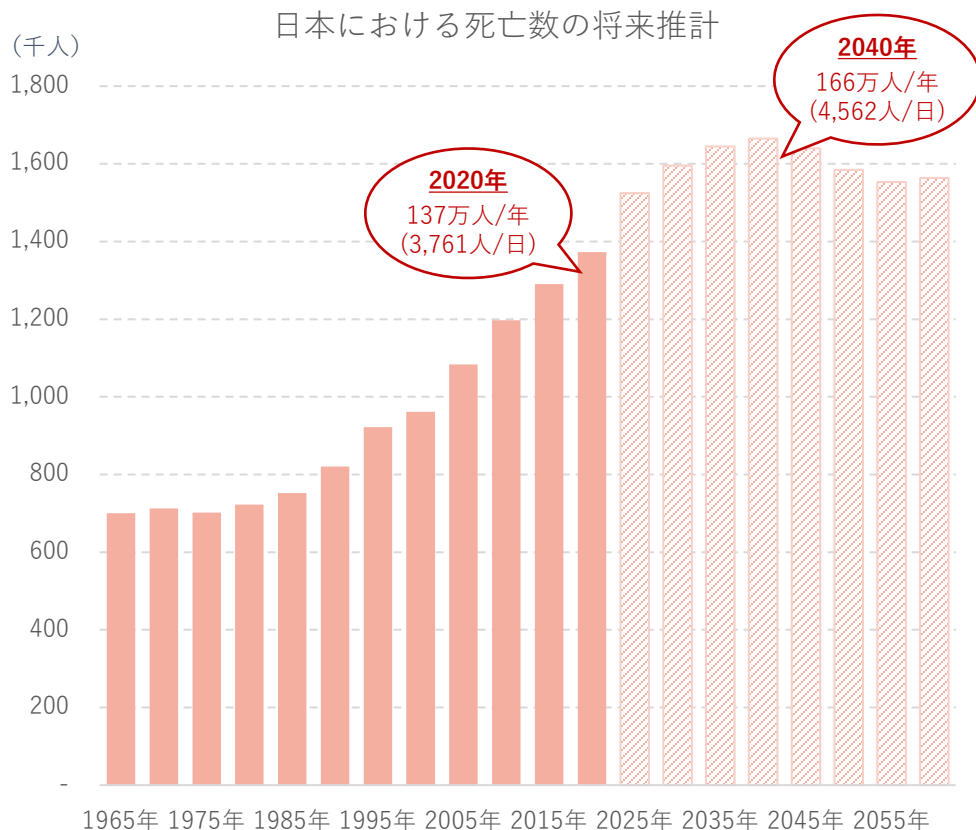
笑顔をはぐくむイベント



食べる喜びをあきらめない



日本における年間の死亡者数は増加しており、2040年には166万人に達する見通し 最期を迎える場所は、自宅や病院等に代わりヘルスケア施設の割合が急速に増加



出所：2020年までは令和5年（2023）厚生労働省「人口動態統計」、2025年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（令和5年推計）」（出生中位・死亡中位仮定による推計結果）

出所：厚生統計要覧（令和6年度）
※ヘルスケア施設には、「介護医療院」「助産所」「老人ホーム」を集計

4

人材戦略

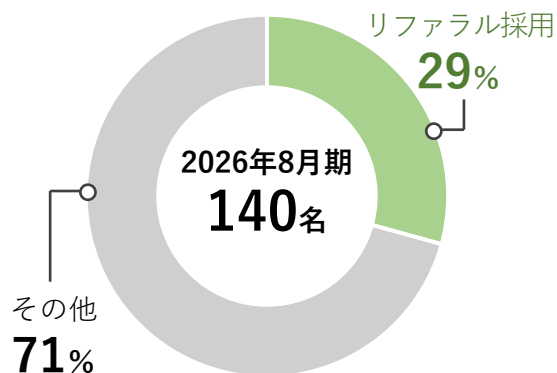


人材戦略

事業を生み出し、推進する「人」への投資を拡大
AI前提の組織づくりをおこない、採用ではトップタレント層へ集中投資

人的投資

採用



エンゲージメント向上

中長期的な企業価値向上
RS + SO付与率 **66.9%**

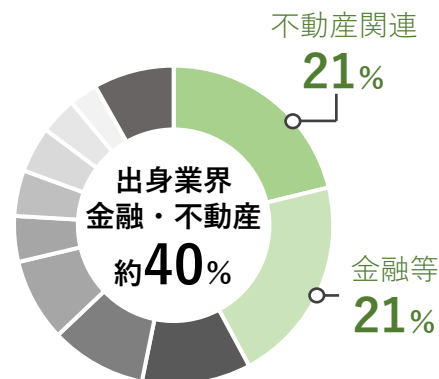
エンゲージメントサーベイ
スコア **74** (全企業平均 71)

人員の定着率
離職率 **8.2%**

※上記は2026年8月期もしくは2026年8月末時点の数字

専門性

不動産 × 金融



不動産・金融の専門性に加え
異なる業界出身者が持つ

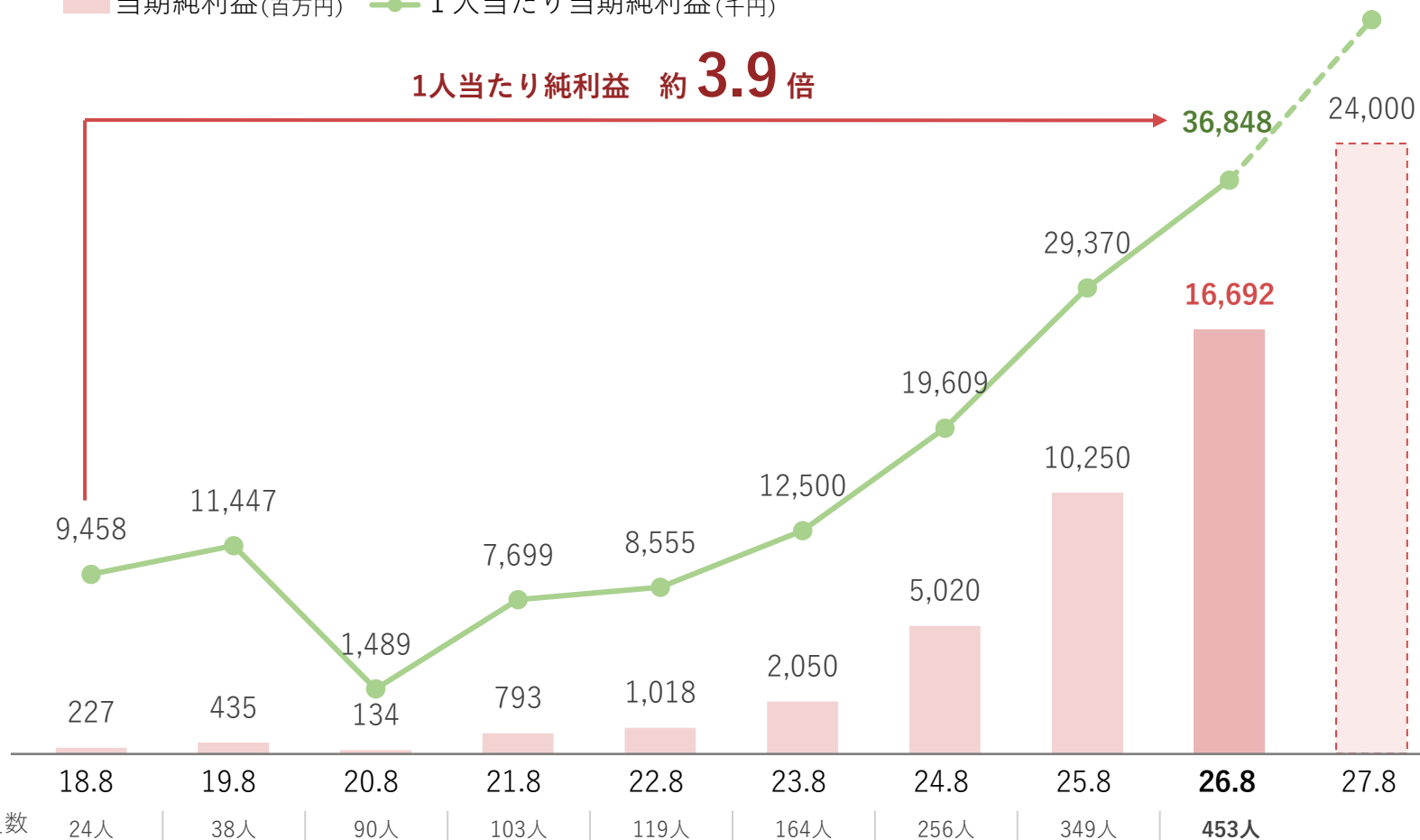
幅広い視点と発想力

人材戦略

生産性向上を図りながら高付加価値を創出、事業成長を継続

■ 当期純利益(百万円) ● 1人当たり当期純利益(千円)

1人当たり純利益 約 **3.9** 倍

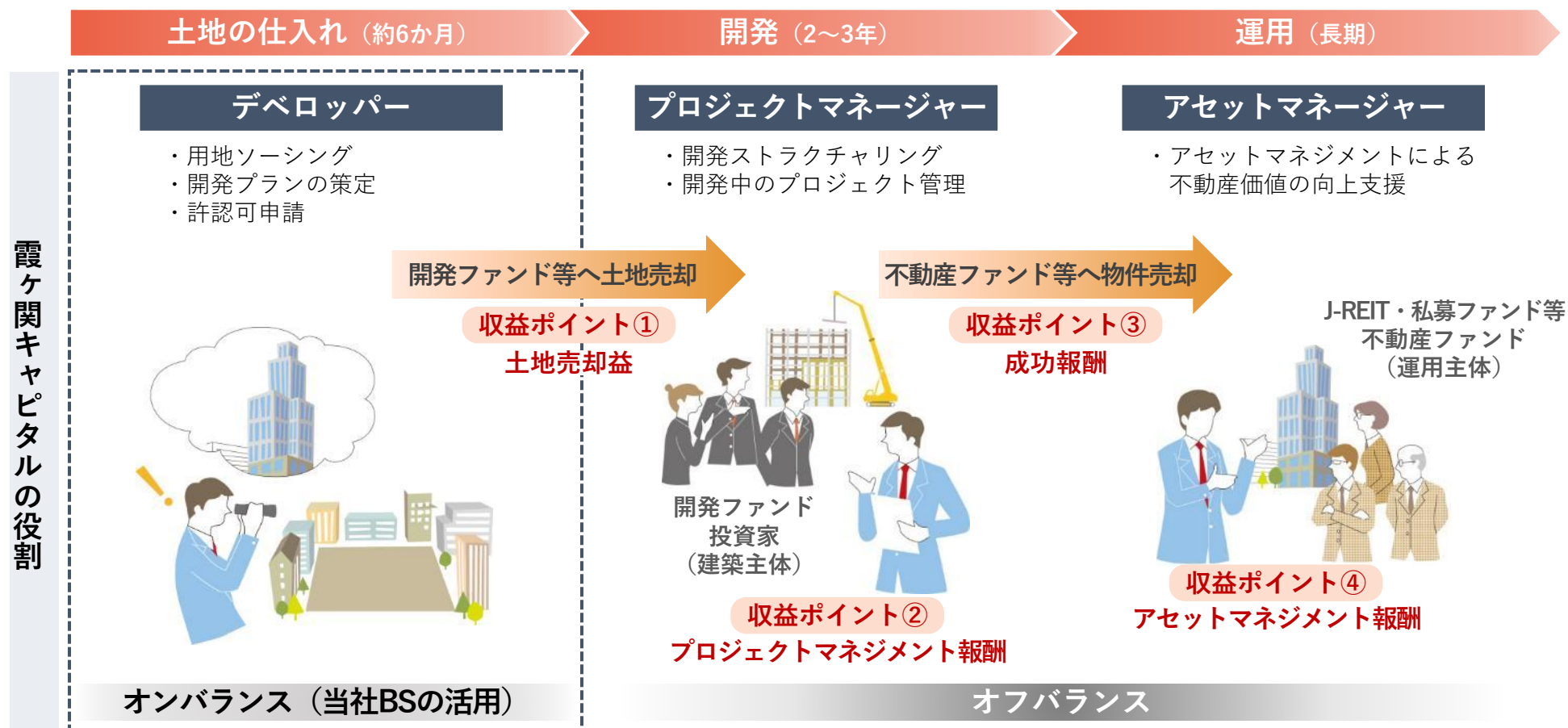


AIで生産性を最大化
高付加価値人材の採用を
戦略的に強化

5 **Appendix**

ビジネスモデル

不動産ビジネスの流れ



▶ 複数の収益機会と収益の多層化

①土地売却益

②プロジェクトマネジメント報酬

③成功報酬

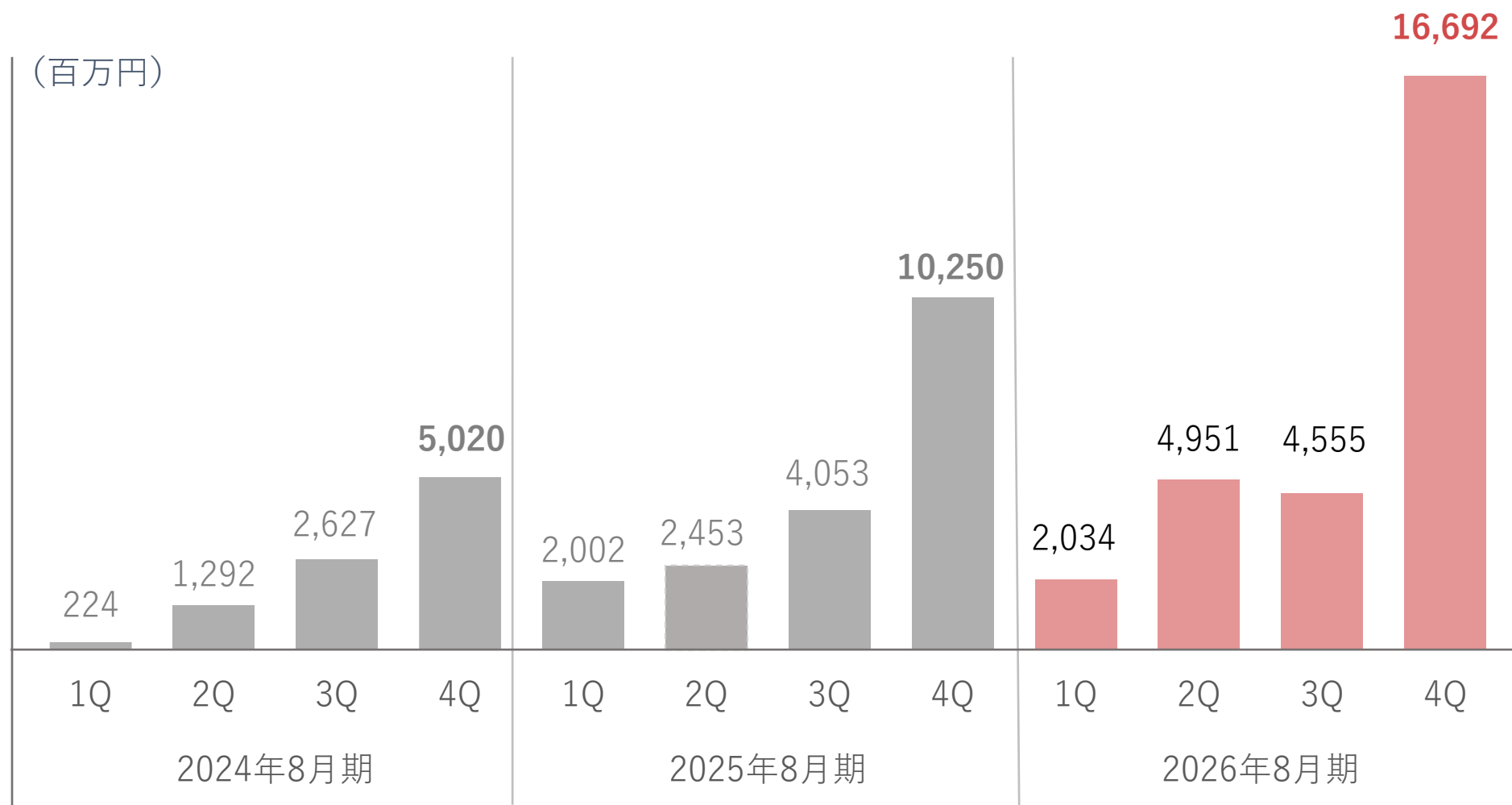
④アセットマネジメント報酬

フロー収入

ストック収入



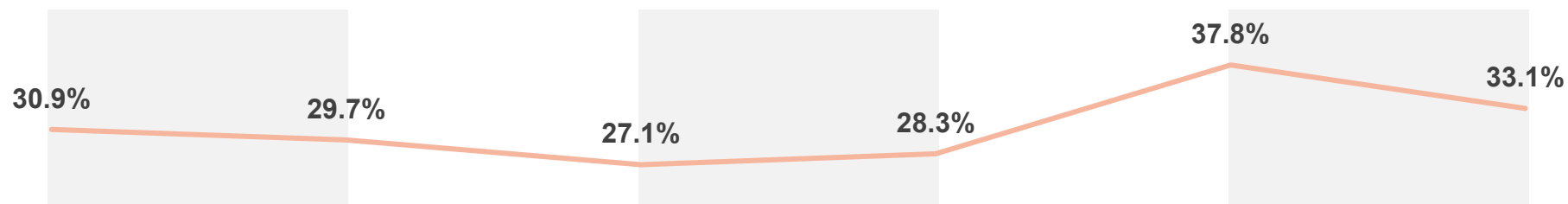
2026年8月期 連結当期純利益（累計）の推移



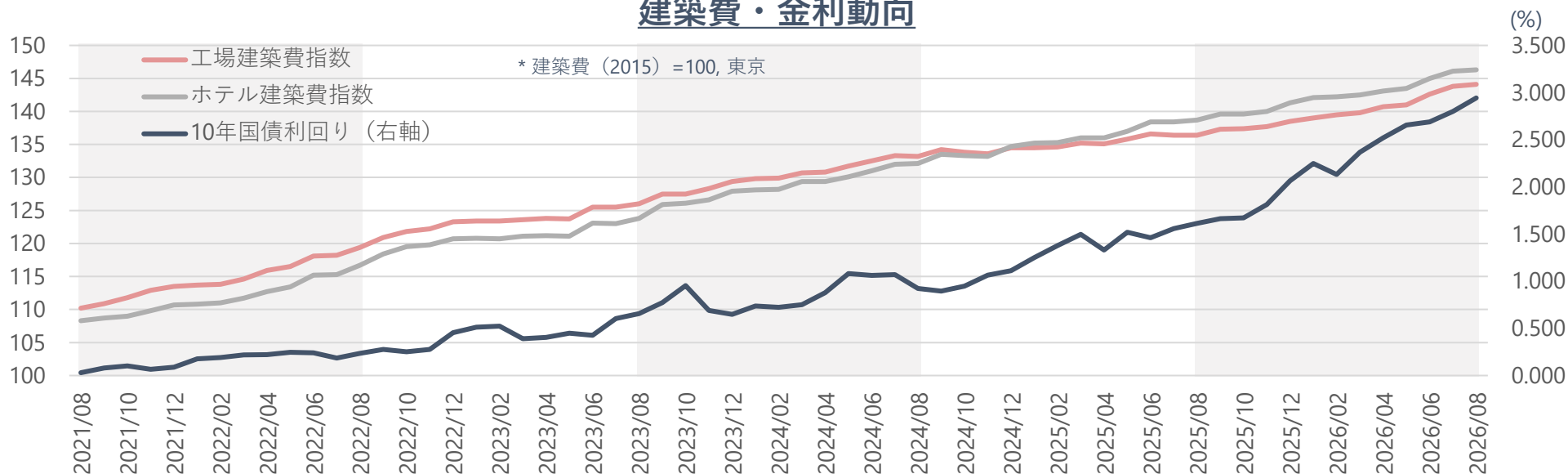
コスト高と売上高総利益率

建築費・金利上昇の中でも高水準の粗利率を維持

売上高総利益率



建築費・金利動向

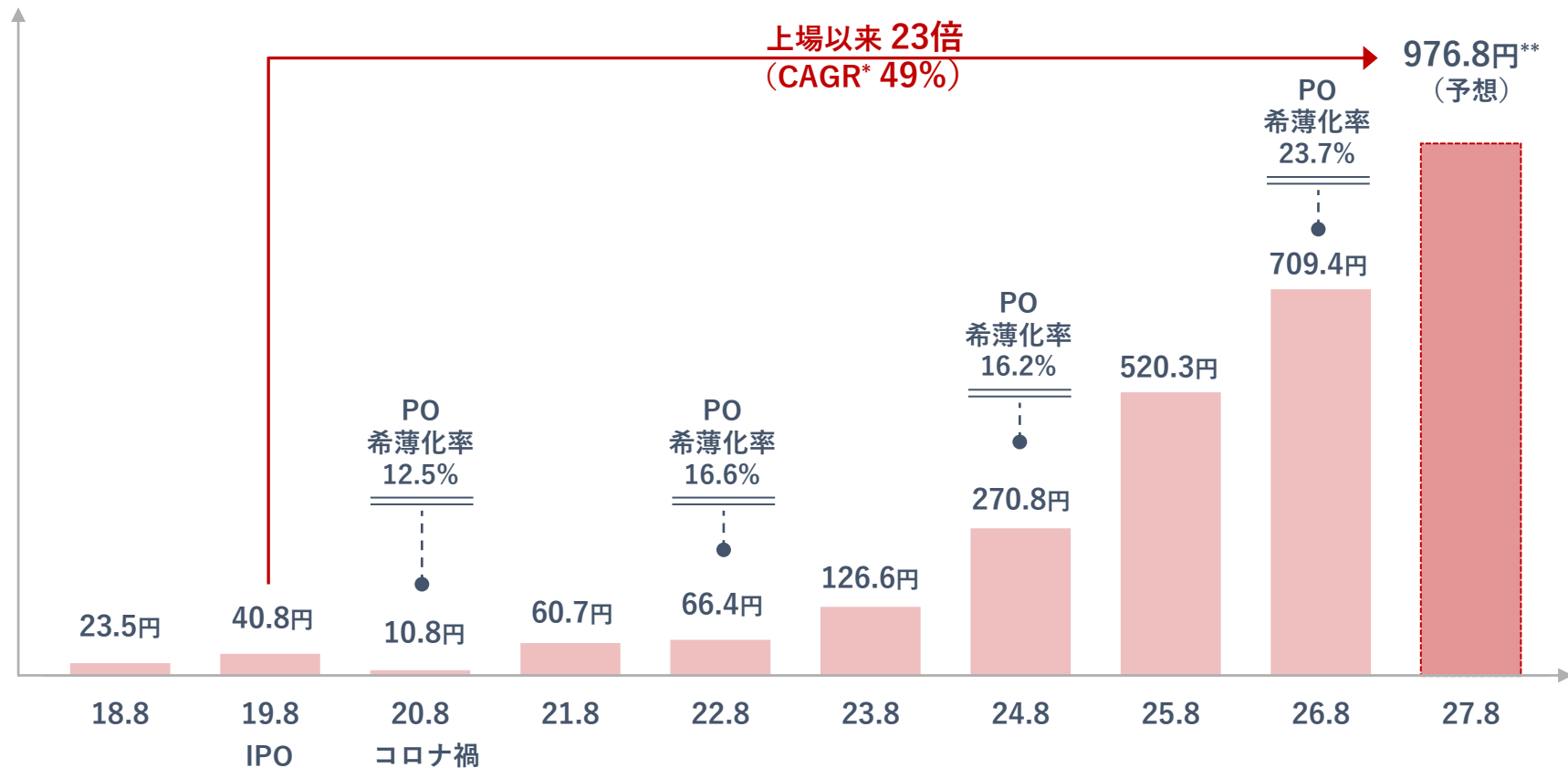


出所：一般財団法人建設物価調査会「建築費指数（2015年基準）」。財務省「国債金利情報」

1株当たり当期純利益の成長実績

株式の希薄化を伴いながらも、上場以来の1株当たり当期純利益は23倍に成長予定
株式の年平均希薄化率 11%に対し、1株当たり当期純利益のCAGR* 49%を見込む

1株当たり当期純利益の実績・予想



* CAGR：年平均成長率、** 26年8月期 決算短信に記載の予想値

*** 2019年、2021年および2025年に9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を実施。2018年8月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し算定

株主還元

引き続き、株主の皆様への還元が出来るよう努めてまいります

2026年8月期配当*

1株当たり配当金額

165円 00銭

* 2026年11月開催予定の株主総会における決議により決定予定



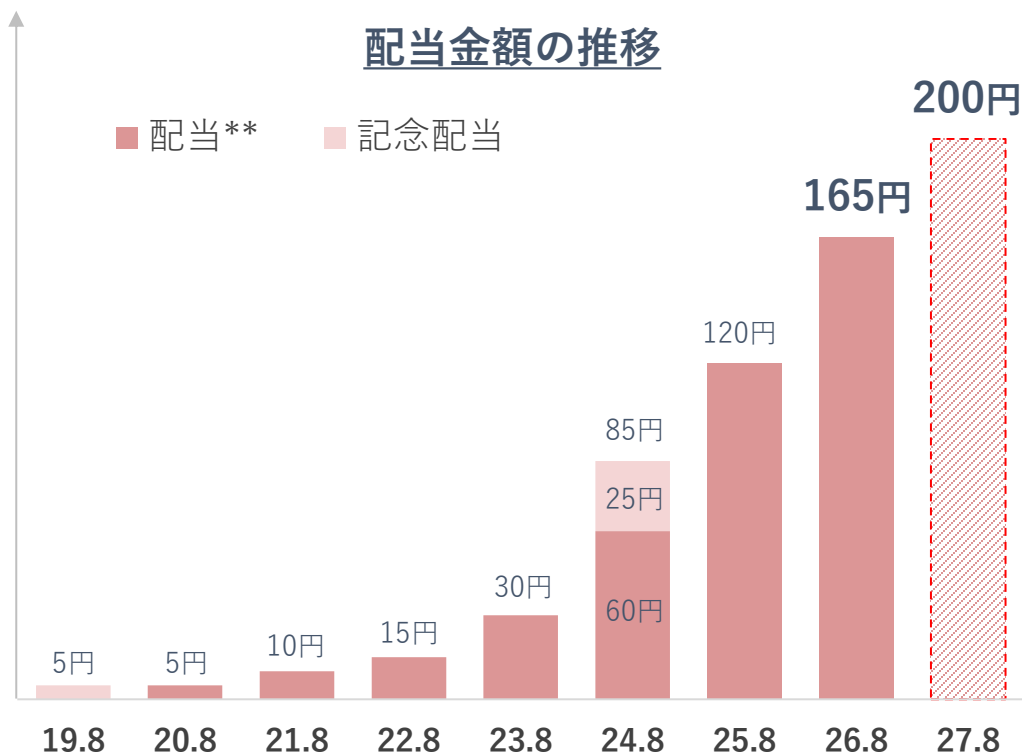
2027年8月期配当予想

1株当たり配当金額

200円 00銭

配当金額の推移

■ 配当** ■ 記念配当



(配当性向)	19.8	20.8	21.8	22.8	23.8	24.8	25.8	26.8	27.8
	12.7%	47.1%	16.5%	22.6%	23.7%	31.4%	23.1%	24.3%	20.5%

** 2019年、2021年および2025年に9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を実施
2019年8月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し算定

会社概要

会社名	霞ヶ関キャピタル株式会社（東証プライム：証券コード3498）	
設立／決算期	2011年9月（決算期：8月）	
代表	代表取締役社長CEO 河本 幸士郎	
本社	東京都千代田区霞が関三丁目2番1号	
資本金	543億51百万円（資本準備金含む）※2026年8月31日時点	
従業員数	453名（単独）	※2026年8月31日時点
主な事業	物流施設開発、ホテル開発、海外事業、ヘルスケア施設開発等	
沿革	2011年 9 月	宮城県仙台市において当社を設立し、ショッピングセンター事業を開始
	2013年 6 月	ショッピングセンターの屋上に太陽光パネルを設置し、自然エネルギー事業を開始
	2014年 9 月	マンション開発に係るコンサルティングを行い、不動産コンサルティング事業を開始
	2015年 8 月	当社の商号を現在の霞ヶ関キャピタル株式会社に変更
	2018年11月	東京証券取引所マザーズ市場(現：東証グロース市場)へ上場
	2021年12月	物流子会社としてJV会社設立
	2023年10月	東京証券取引所プライム市場に上場市場区分変更
	2025年 8 月	東京証券取引所不動産投資信託証券市場へ霞ヶ関ホテルリート投資法人が上場
免許登録	第二種金融商品取引業／投資助言・代理業 関東財務(支)局長（金商）第3178号	
	貸金業者 東京都知事（3）第31747号	
	宅地建物取引業者 国土交通大臣（1）第10307号	
	一級建築士事務所 東京都知事 第64817号	
取引銀行	不動産特定共同事業 金融庁長官・国土交通大臣第118号	
	(株)みずほ銀行、(株)三菱UFJ銀行、(株)三井住友銀行、(株)中国銀行、(株)滋賀銀行、(株)三十三銀行	



メール配信サービスのお知らせ

IRニュース配信ご希望の方は、
右記登録フォームよりご登録ください。



本資料は、業績見通し等の将来の予測に関する記述が含まれています。こうした記述は、本資料の作成時点で入手可能な情報および当社が合理的であると判断する一定の前提に基づくものであり、将来の業績を保証するものではありません。

実際の業績等は、経済情勢、市場動向、経営環境の変化などの要因により、本資料における予測と異なる可能性があることをご承知おきください。

本資料の業績に関する記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。そのため内訳の計が合計と一致しない場合があります。本資料の内容については細心の注意を払っておりますが、第三者機関の情報の正確性、完全性等を保証するものではありません。ご了承ください。

本資料は情報提供を目的とするものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。



KASUMIGASEKI CAPITAL

出合いに感謝し、次の挑戦へ。

試行錯誤の15年。勇往邁進の15年。

今日までの私たちを築き上げたのは、「出合い」にほかならない。

出合いに閃き、出合いに触発され、出合いに奮い立ち、出合いに感動しながら、

圓ヶ関キャピタルは突き進んできた。

すべての出合いに、感謝を。

そして新たな出合いを、次なる挑戦への原動力に。

ここはまだ、スタートラインだ。

KASUMIGASEKI CAPITAL

15 TH ANNIVERSARY